

ALITA

# SupportMonitor インストラクション マニュアル

[www.alita3x.com](http://www.alita3x.com)  
[support@alita3x.com](mailto:support@alita3x.com)



# 目次

## ■インストールレーション マニュアル

### ➤ 説明

- 天井への取り付け (モニター用ベッドなし)
- 天井への取り付け (大きな部屋用)
- 天井への取り付け (モニター用ベッドあり)
- 天井への取り付け (通常ベッド)
- 壁面への取り付け (モニター用ベッドなし)
- 壁面への取り付け (モニター用ベッドあり)
- 壁面への取り付け (通常ベッド)
- 取り付けの方法

## ■設定マニュアル

# ミリ波装置



表面



裏面



正面



背面

ミリ波装置

電源  
アダプタ



天井取付けブラケット



天井取付けブラケット  
裏面 (3M接着剤)



壁面取付けブラケット



壁面取付けブラケット  
側面図 (3M接着剤)

ブラケット



USBケーブル

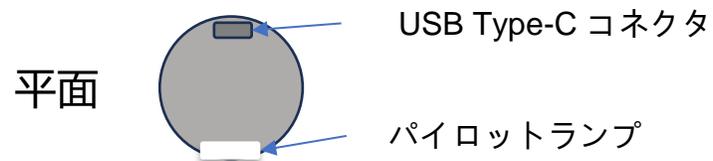
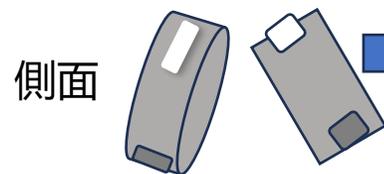
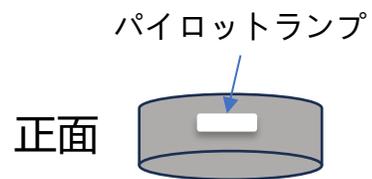
# 表示マークの説明



レーダー監視範囲



干渉範囲



実物写真



USB Type-C  
コネクタ



実物写真



# 必要なツール



Or



- 踏み台 もしくは スツール: 高さ 0.5m~1.0m



- テープメジャー: 長さ 約5.0m (デバイスから床まで測れるもの)



- 鉛筆: マーク用



And



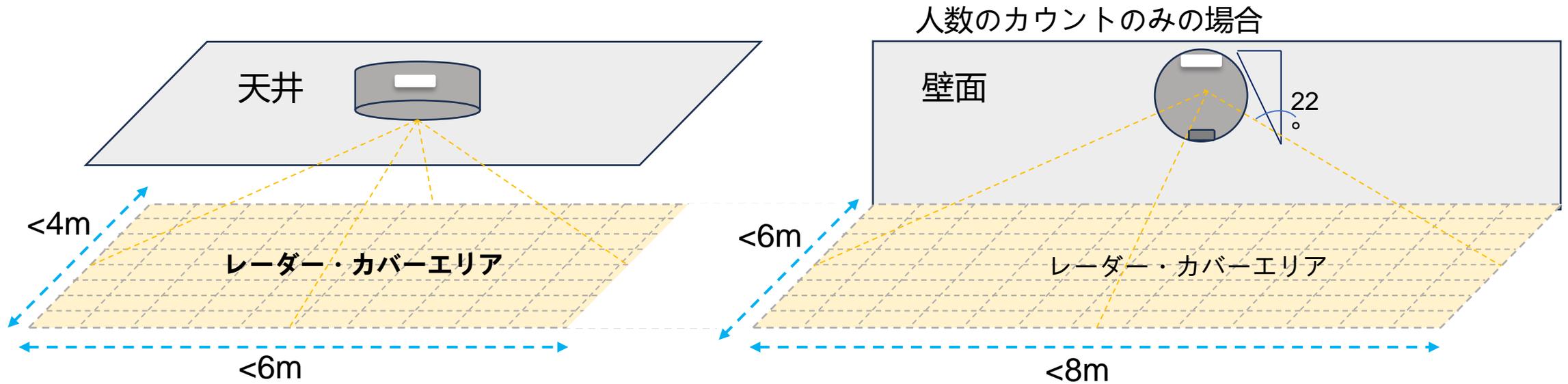
- スマホ (Android もしくは iOS): デバイスの設定・テスト用
- PC もしくは Laptop: 管理システム

# 必要なインターネット環境



WiFi版は2.4GHzのみサポート（5GHzはサポートしていません）

# 説明: レーダーのカバー・エリア (1/2)



## △ 注意

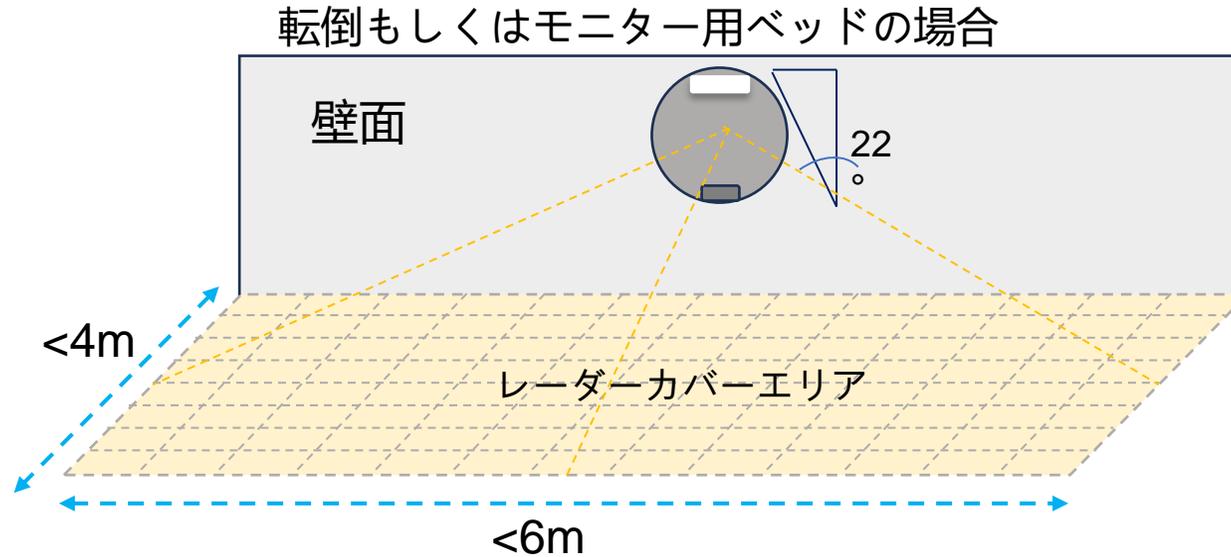
ミリ波機器を天井に設置する場合は、カバーエリアは6m以内、幅は4m以内の長方形となります。

ミリ波機器を壁面に設置する場合は、カバーエリアは8m以内、幅は6m以内の長方形となります。

## 👉 ヒント

レーダーのカバーエリアは、ユーザーがWebサイトまたはスマホのアプリで設定する事ができます。

## 説明: レーダーのカバー・エリア (2/2)



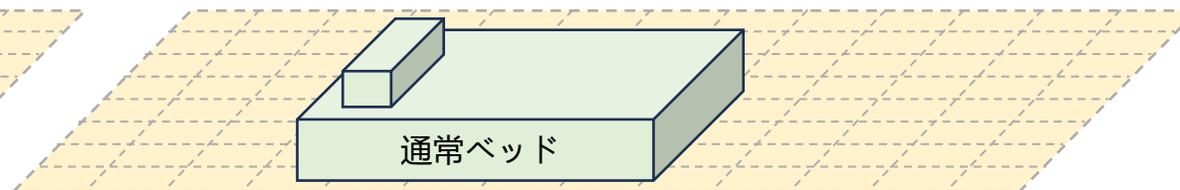
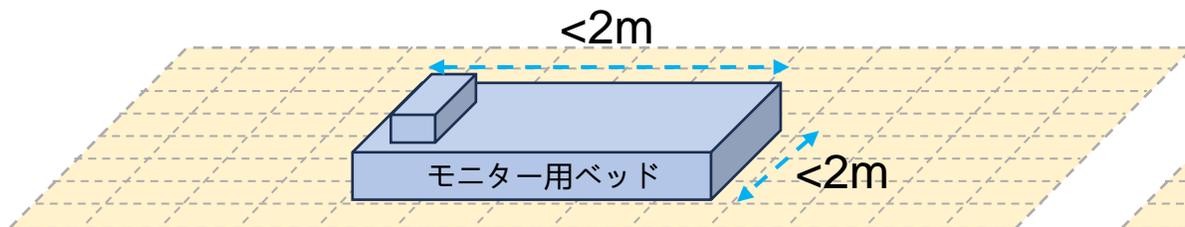
### ⚠ 注意

ミリ波監視装置が部屋の壁面に設置する場合は、カバーエリアの横幅は6m以内、縦幅は4m以内になります

### 👉 ヒント

レーダーカバーエリアはユーザーがWebサイトまたはアプリで変更することができます

# 説明: モニター用ベッドと通常ベッド



**警告**

天井への取り付けの場合、ミリ波レーダーはモニター用ベッドの中心に配置することが望ましく、モニター用ベッドの中心から0.5メートルずれることが許容されます。



**注意**

通常ベッドの位置は必ずしもレーダーの真下にある必要はありませんが、レーダーのカバレッジエリア内にある事。

壁面への取り付けの場合、ミリ波レーダーは、モニター用ベッドのレーダー側、ベッドの端の中央に配置するのが最適で、0.5mのずれは許容されます。



**注意**

モニター用ベッドは長さ2m以内、幅は2m以内であること。



**注意**

通常ベッドの長さや幅については特に制限はありません。



**ヒント**

ユーザーはウェブインターフェースを通じてベッドを設定できます。ベッドの設置位置や大きさからモニタリングベッドか通常ベッドかを自動で識別します。

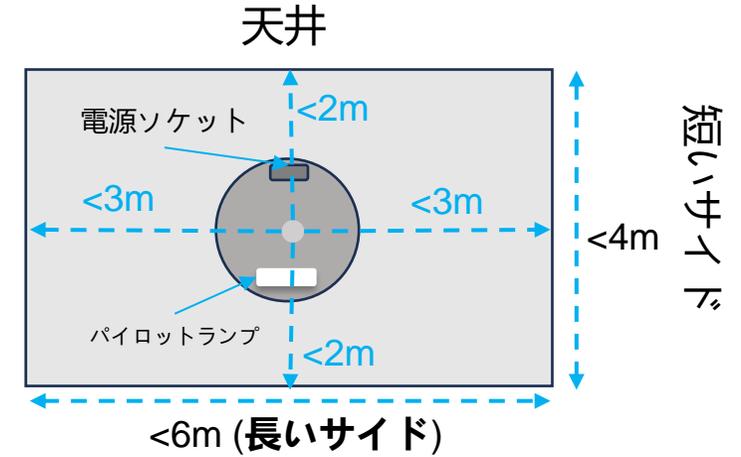
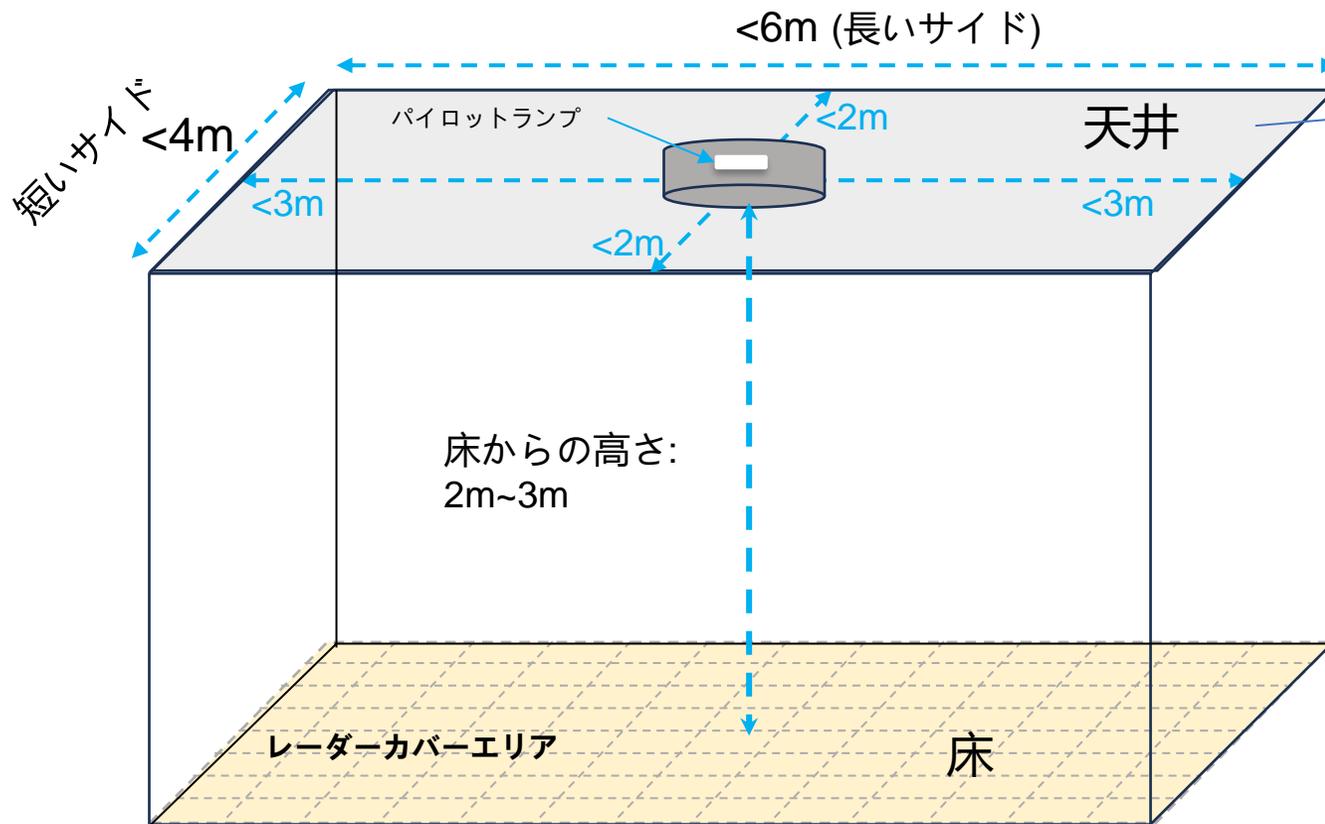
# 目次

## ■インストールレーション マニュアル

- 説明
- 天井への取り付け (モニター用ベッドなし)
- 天井への取り付け (大きな部屋用)
- 天井への取り付け (モニター用ベッドあり)
- 天井への取り付け (通常ベッド)
- 壁面への取り付け (人数のみを監視)
- 壁面への取り付け (モニター用ベッドあり)
- 壁面への取り付け (通常ベッド)
- 取り付けの方法

## ■ユーザーマニュアル

# 天井への取り付け（モニター用ベッドなし）（1/2）



⚠ 注意

ミリ波装置のパイロットランプがある方向が短いサイドになります

⚠ 注意

ミリ波装置は部屋の中心に設置するのがベストです。

⚠ 注意

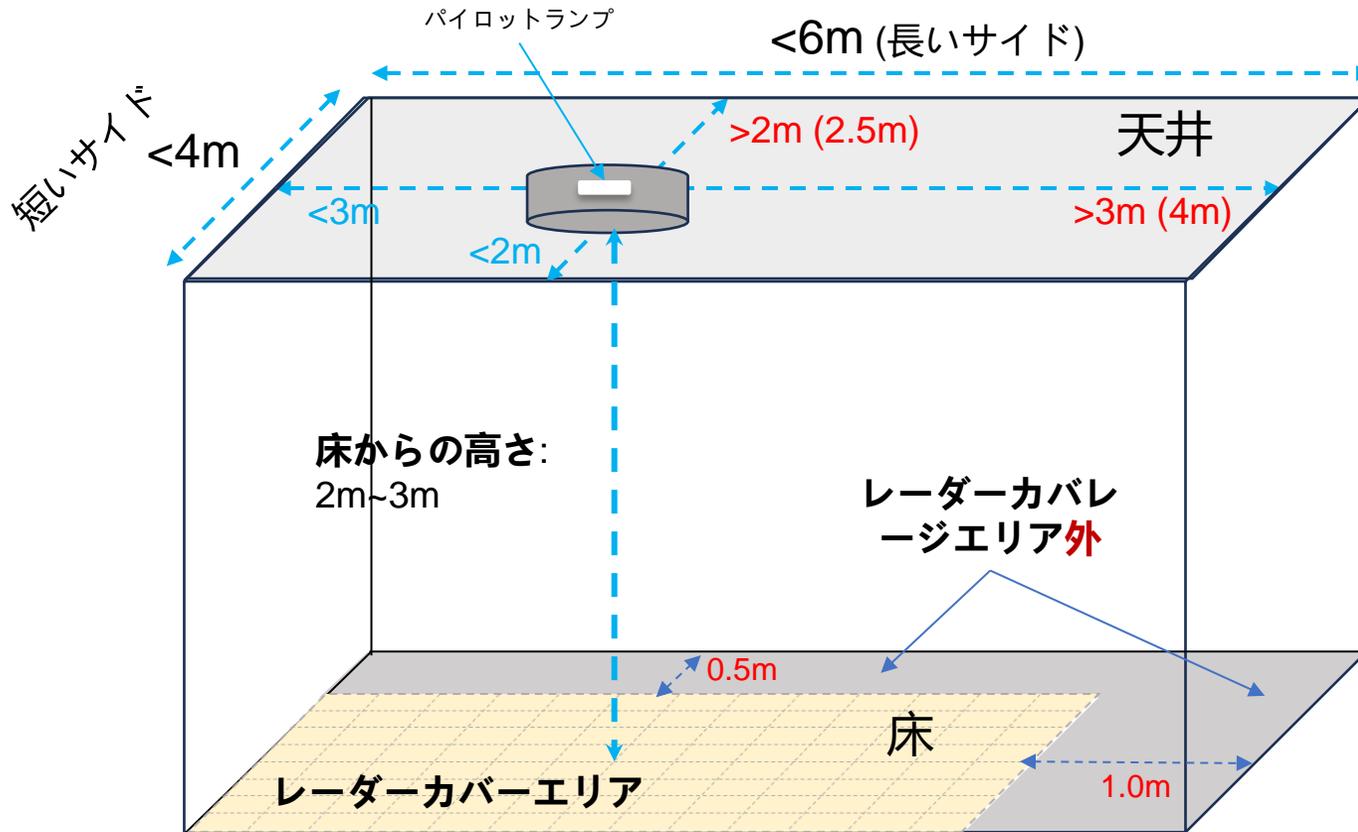
短いサイドの半径は2m以下です。  
長いサイドの半径は3m以下です。

⚠ 警告

天井への設置の際、ミリ波装置はできるだけ床面に対して0°で水平にして下さい。もしくは天井面に対して0°で水平に保って下さい。

# 天井への取り付け（モニター用ベッドなし）（2/2）

- もしミリ波装置が部屋の中央に設置できない場合、レーダーがカバー出来ないエリアが出来てしまいます。



## ⚠ 注意

ミリ波装置のパイロットランプがある方向が短いサイドになります

## ⚠ 警告

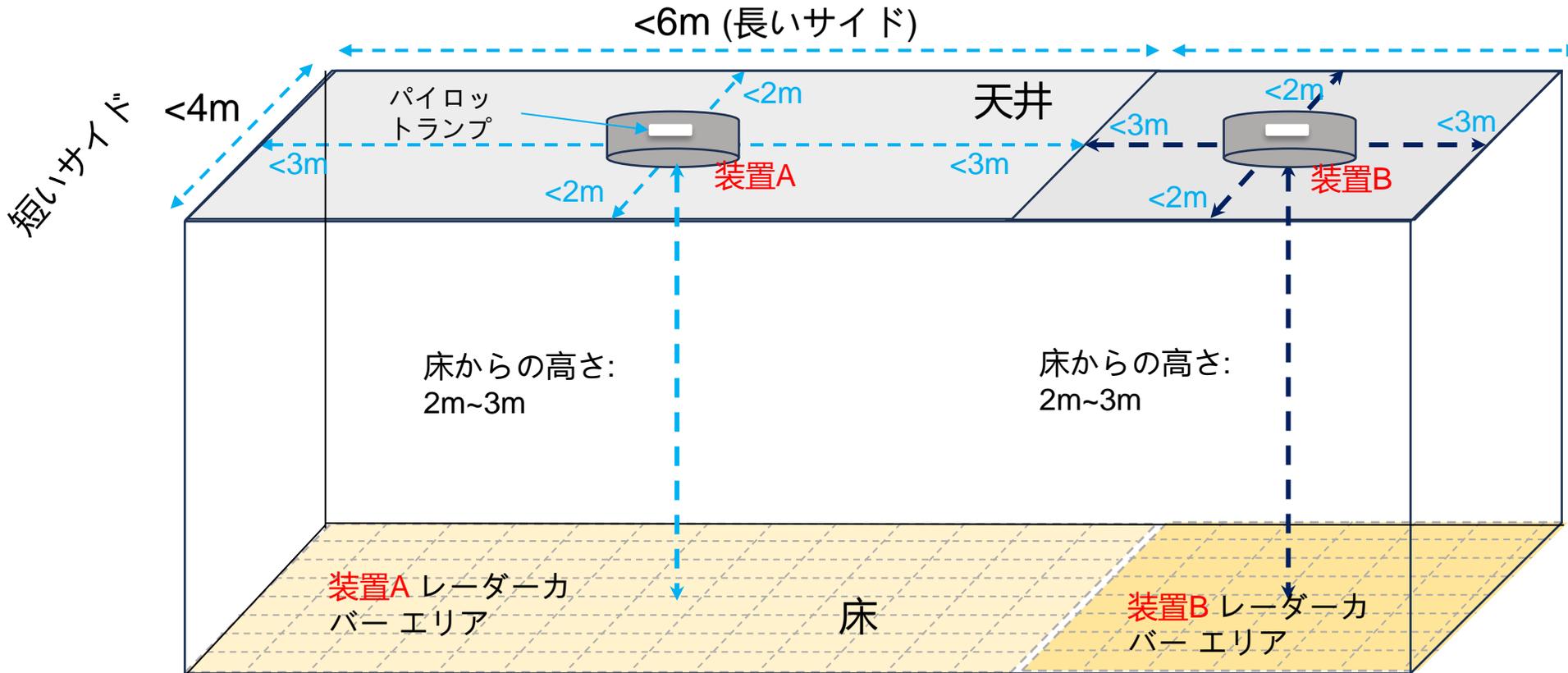
ミリ波装置のレーダーカバーエリアからはみ出す部分が出来てしまいます

## ⚠ 警告

天井への設置の際、ミリ波装置はできるだけ床面に対して0°で水平にして下さい。もしくは天井面に対して0°で水平に保って下さい。

# 大きな部屋の天井に取り付ける

- もし部屋のサイズが4m\*6mを超える場合, 2個のミリ波装置を取付けます



## ⚠ 注意

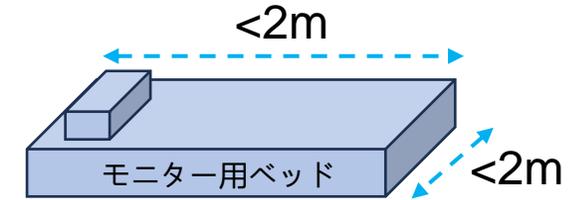
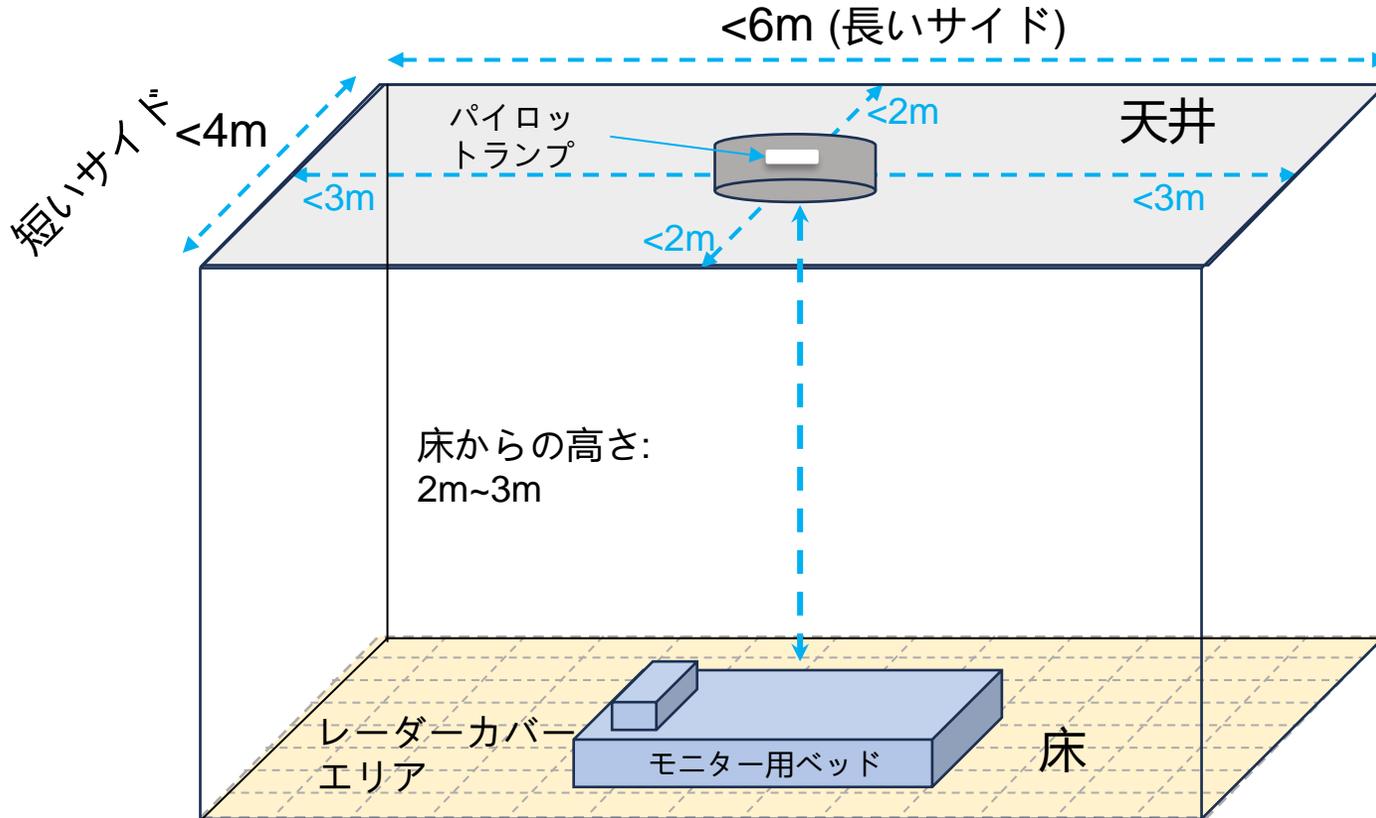
ミリ波装置のパイロットランプがある方向が短いサイドになります

## ⚠ 警告

天井への設置の際、ミリ波装置はできるだけ床面に対して0°で水平にして下さい。もしくは天井面に対して0°で水平に保って下さい。

# 天井への取り付け（モニター用ベッドあり）（1/2）

- ミリ波レーダはモニター用ベッドの中心に設置することが好ましく、モニター用ベッドの中心から0.5メートルのずれは許容される。



⚠ 注意

モニター用ベッドは長さ2m以内、幅は2m以内であること。

⚠ 警告

ミリ波レーダはモニター用ベッドの中心に配置することが望ましく、モニター用ベッドの中心から0.5メートルずれることが許容されます。

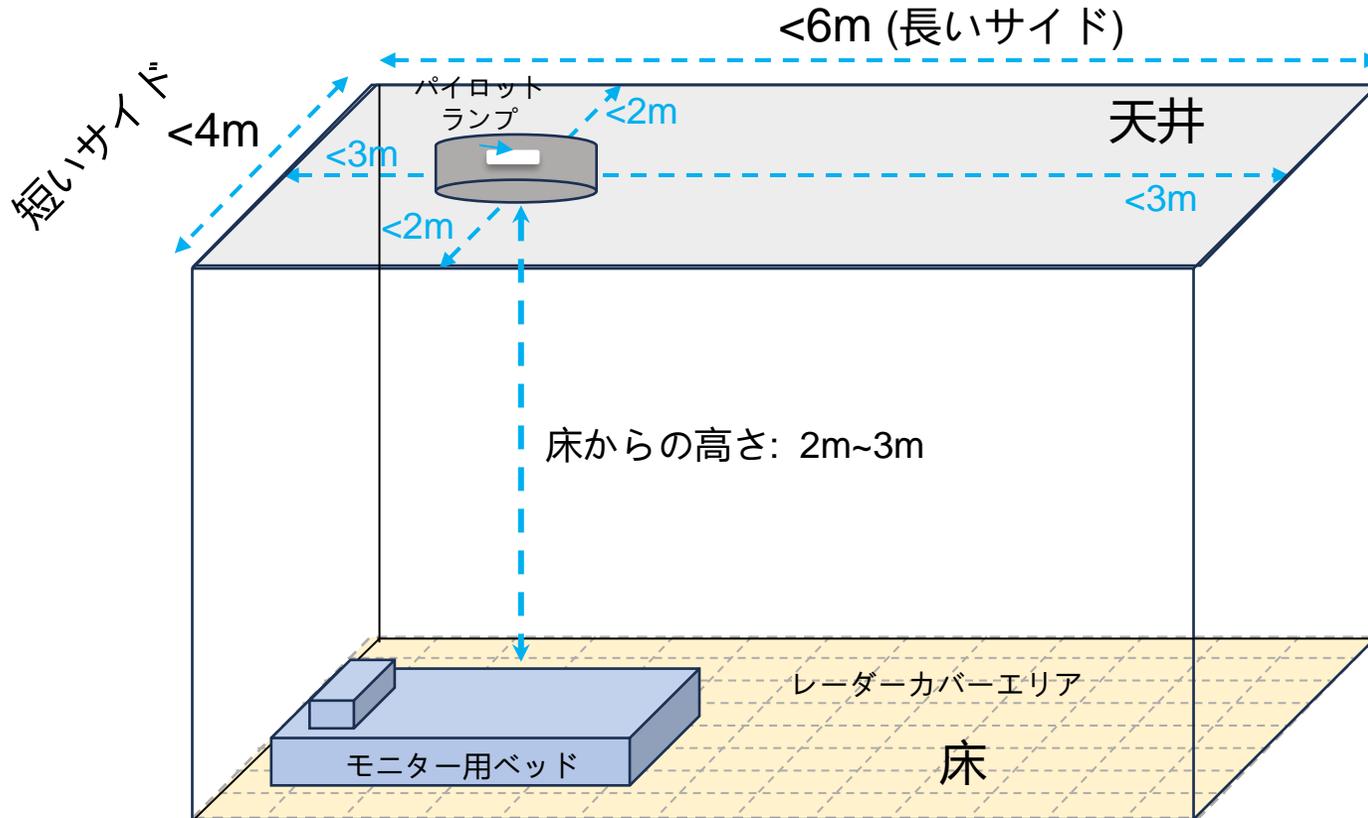
床からの高さは2~3mが望ましい。

⚠ 警告

天井への設置の際、ミリ波装置はできるだけ床面に対して $0^\circ$ で水平にして下さい。もしくは天井面に対して $0^\circ$ で水平に保って下さい。

# 天井への取り付け（モニター用ベッドあり）（2/2）

- ミリ波デバイスを部屋の中心に設置できない場合は、モニター用ベッドの中心から 0.5 メートルのオフセットを許容して、モニター用ベッドの中心に設置するのが最適です。



## ⚠ 注意

モニター用ベッドは長さ2m以内、幅は2m以内であること。

## ⚠ 警告

ミリ波レーダーはモニター用ベッドの中心に配置することが望ましく、モニター用ベッドの中心から 0.5 メートルずれることが許容されます。

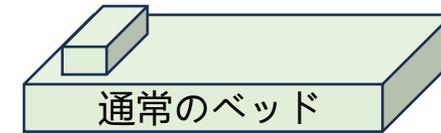
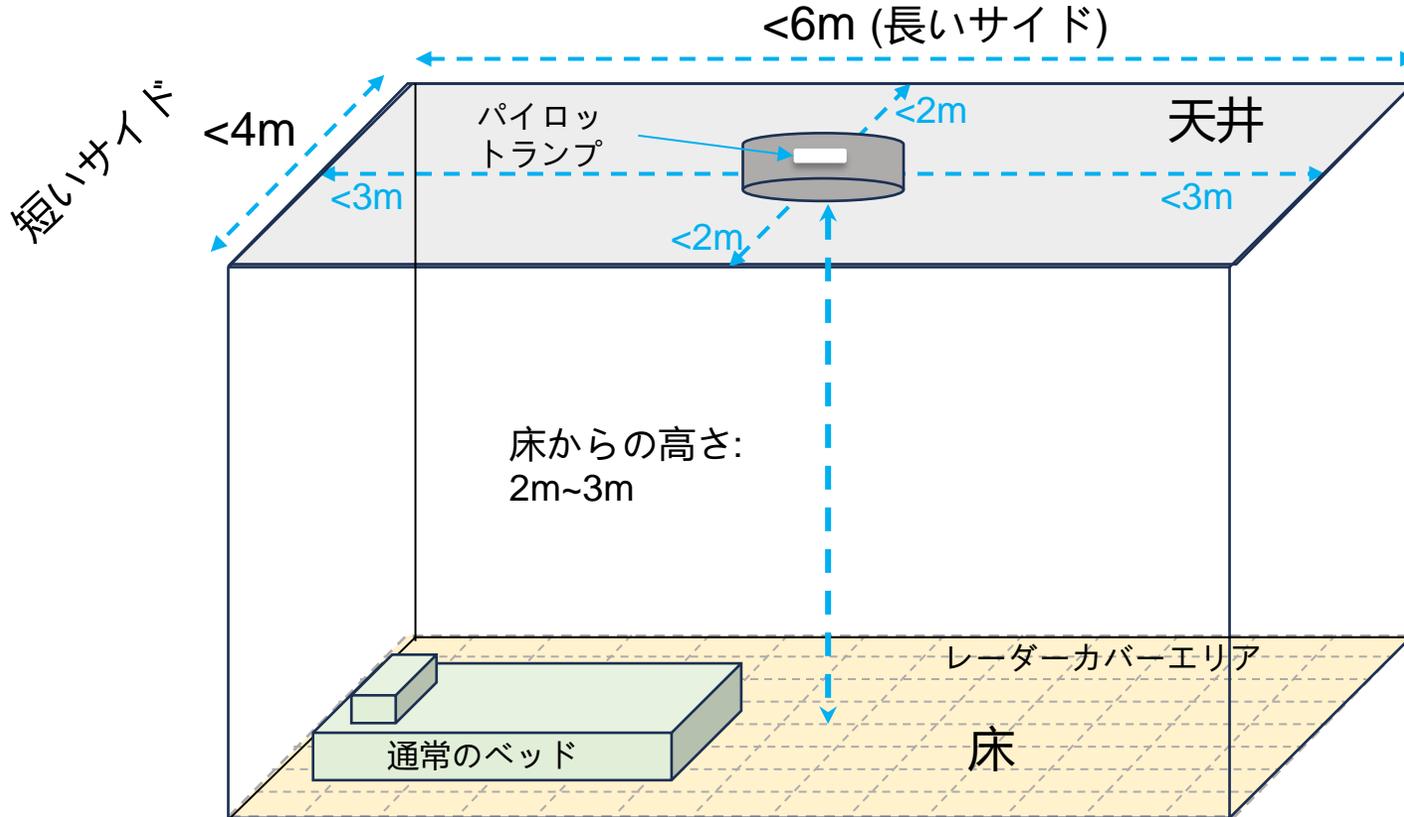
床からの高さは2~3mが望ましい。

## ⚠ 警告

天井への設置の際、ミリ波装置はできるだけ床面に対して 0°で水平にして下さい。もしくは天井面に対して0°で水平に保って下さい。

# 天井への取付け (通常ベッド)

- ミリ波装置は部屋の中心に設置するのがベストです



⚠ 注意

通常ベッドの長さや幅については特に制限はありません。

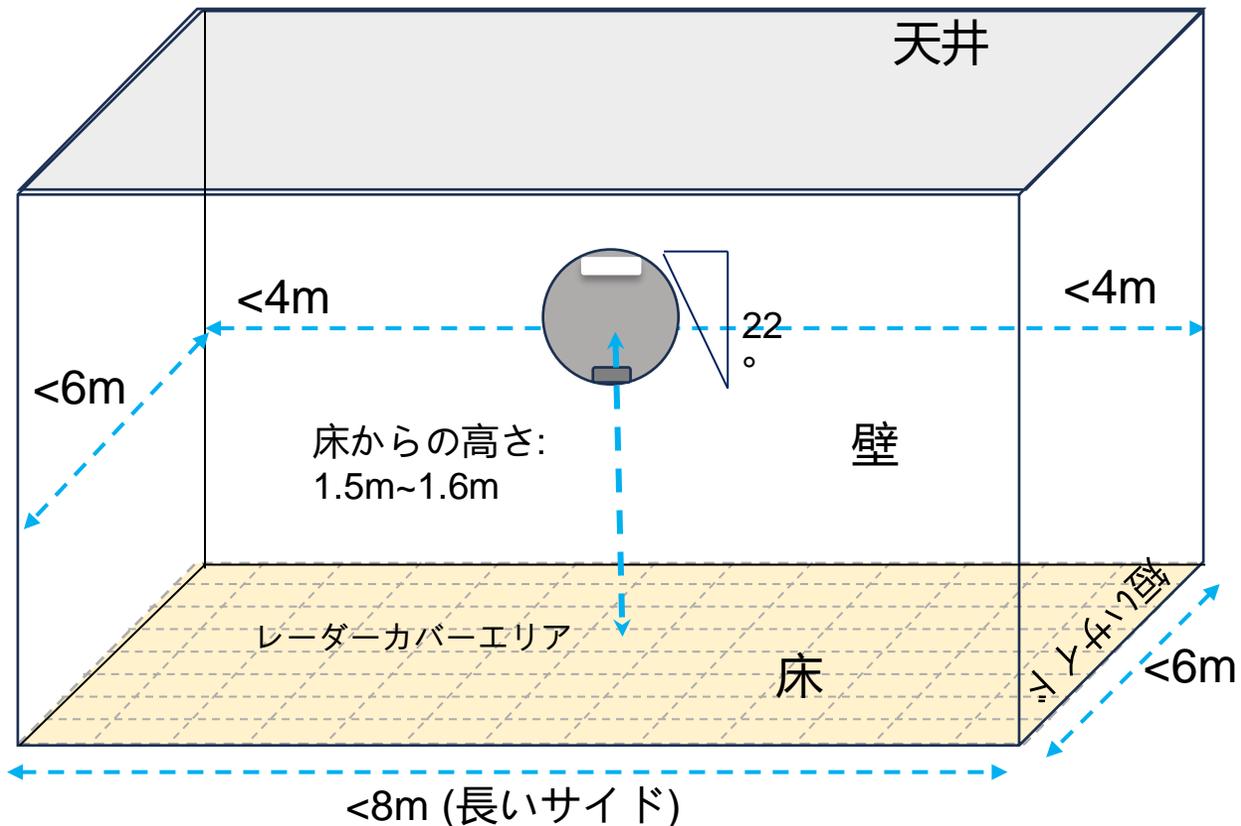
⚠ 注意

通常ベッドの位置は必ずしもレーダーの真下にある必要はありませんが、レーダーのカバーエリア内にあること。

⚠ 警告

天井への設置の際、ミリ波装置はできるだけ床面に対して0°で水平にして下さい。もしくは天井面に対して0°で水平に保って下さい

# 壁面への取り付け（人数のみを監視）



⚠ 注意

装置は部屋の長いサイドに取付けるのが良い

⚠ 注意

人数のカウントの場合は、短いサイドの長さは6m以下。長いサイドの半径は4m以下

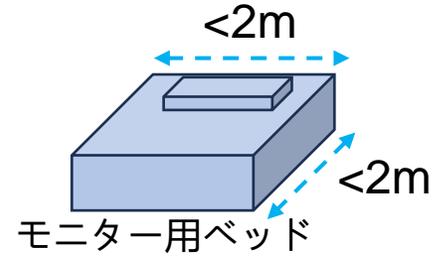
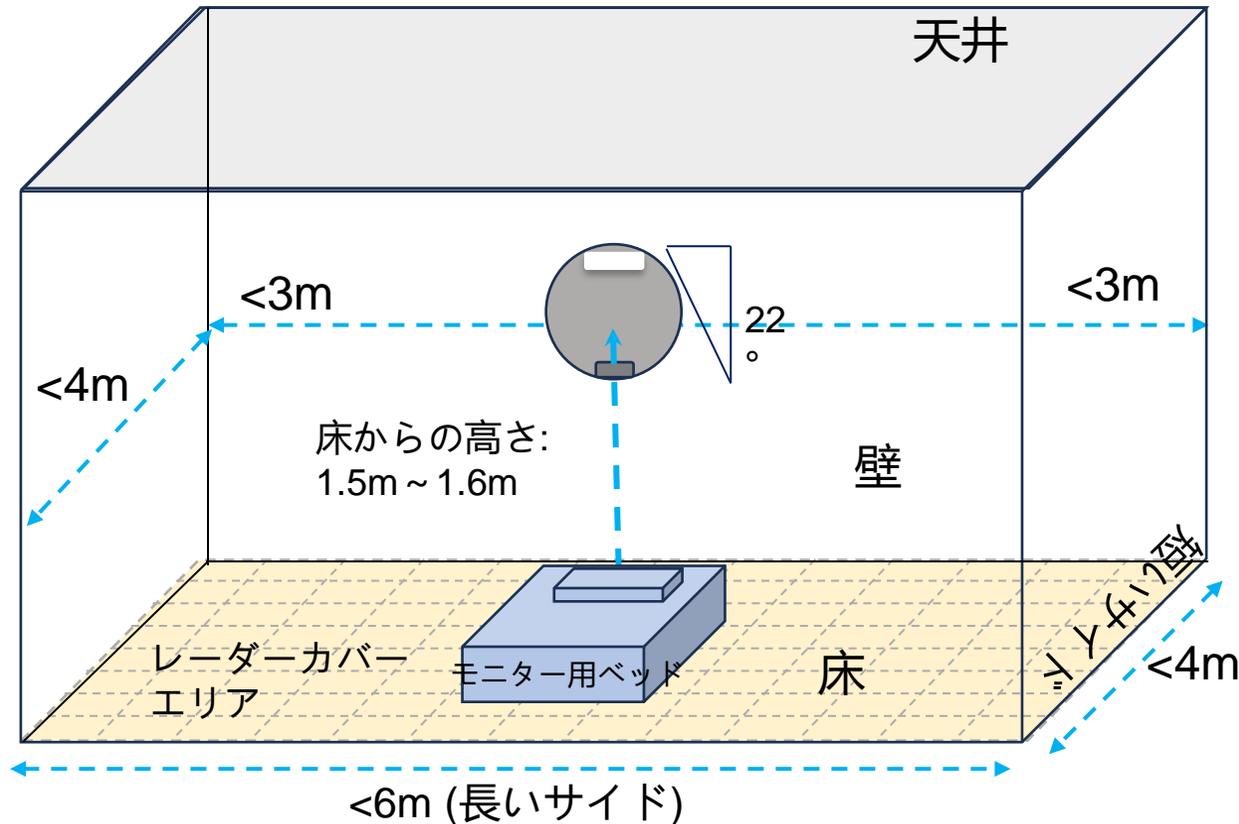
⚠ 注意

転倒の監視もしくはモニター用ベッドの場合は、短いサイドの長さは4m以下。長いサイドの半径は3m以下

⚠ 警告

壁面への取付けの際は、「壁面取付けブラケット」（22°の傾斜付き）を使用してください

# 壁面への取り付け（モニター用ベッドあり）（1/2）



⚠ 注意

モニター用ベッドは長さ2m以内、幅は2m以内であること。

⚠ 注意

ミリ波装置は長いサイドの壁の中心に設置するのがベストです。

⚠ 警告

ミリ波レーダーは、モニター用ベッドのレーダー側、ベッドの端の中央に配置するのが最適で、0.5mのずれは許容されます。

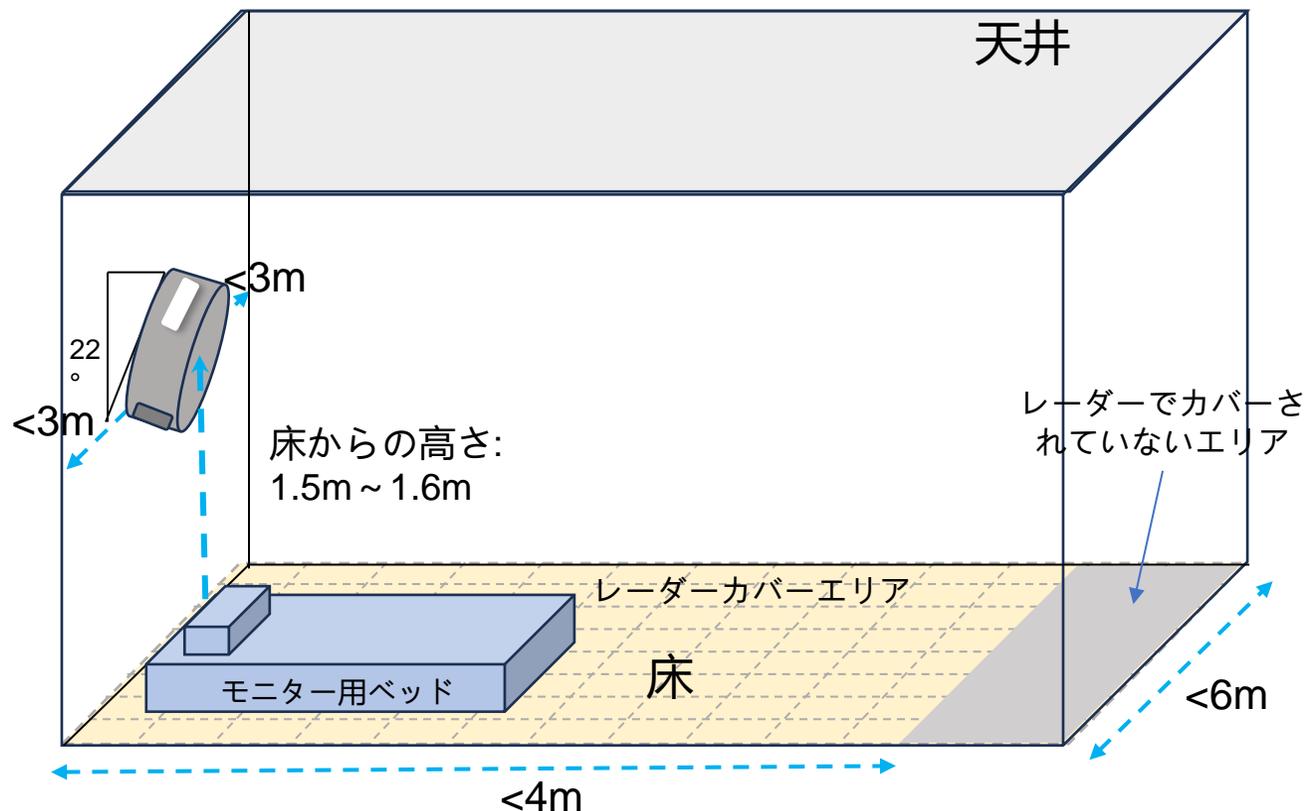
床からの高さは1.5m~1.6m以内。

⚠ 警告

壁面への取付けの際は、必ず「壁面取付けブラケット」（22°の傾斜付き）を使用してください

## 壁面への取り付け（モニター用ベッドあり）（2/2）

- ミリ波デバイスを長い壁面への取り付け置できない場合は、ミリ波レーダーは、モニター用ベッドのレーダー側、ベッドの端の中央に配置するのが最適で、0.5mのずれは許容されます。



**注意**

モニター用ベッドは長さ2m以内、幅は2m以内であること。



**警告**

ミリ波レーダーは、モニター用ベッドのレーダー側、ベッドの端の中央に配置するのが最適で、0.5mのずれは許容されます。

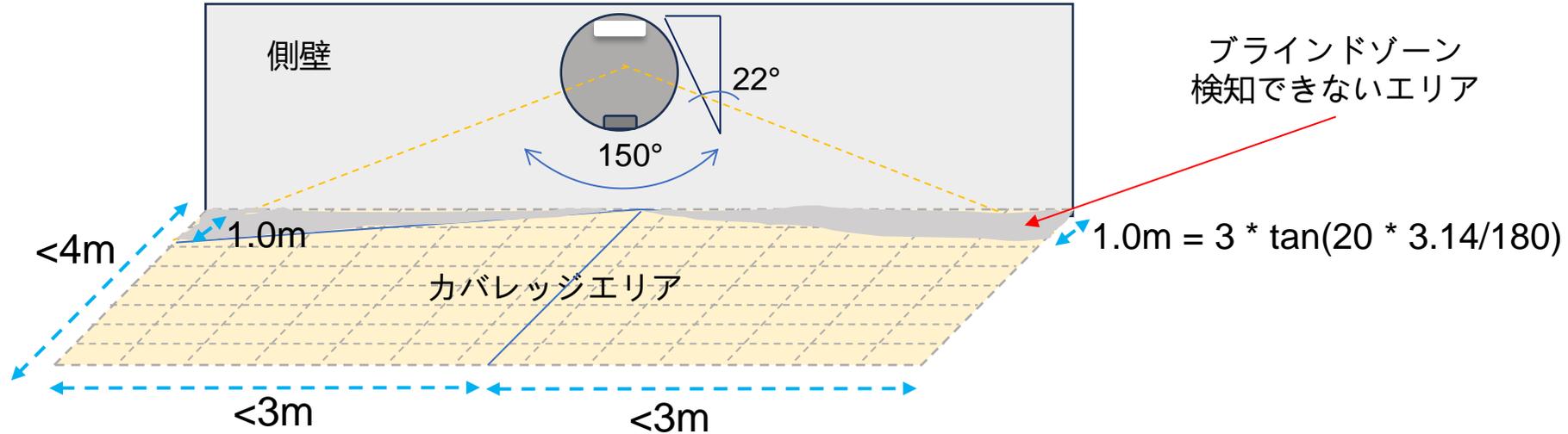
床からの高さは1.5m~1.6m以内



**警告**

壁面への取付けの際は、必ず「壁面取付けブラケット」（22°の傾斜付き）を使用してください

## 注意: 側壁取付けの場合は、ブラインドゾーンができます

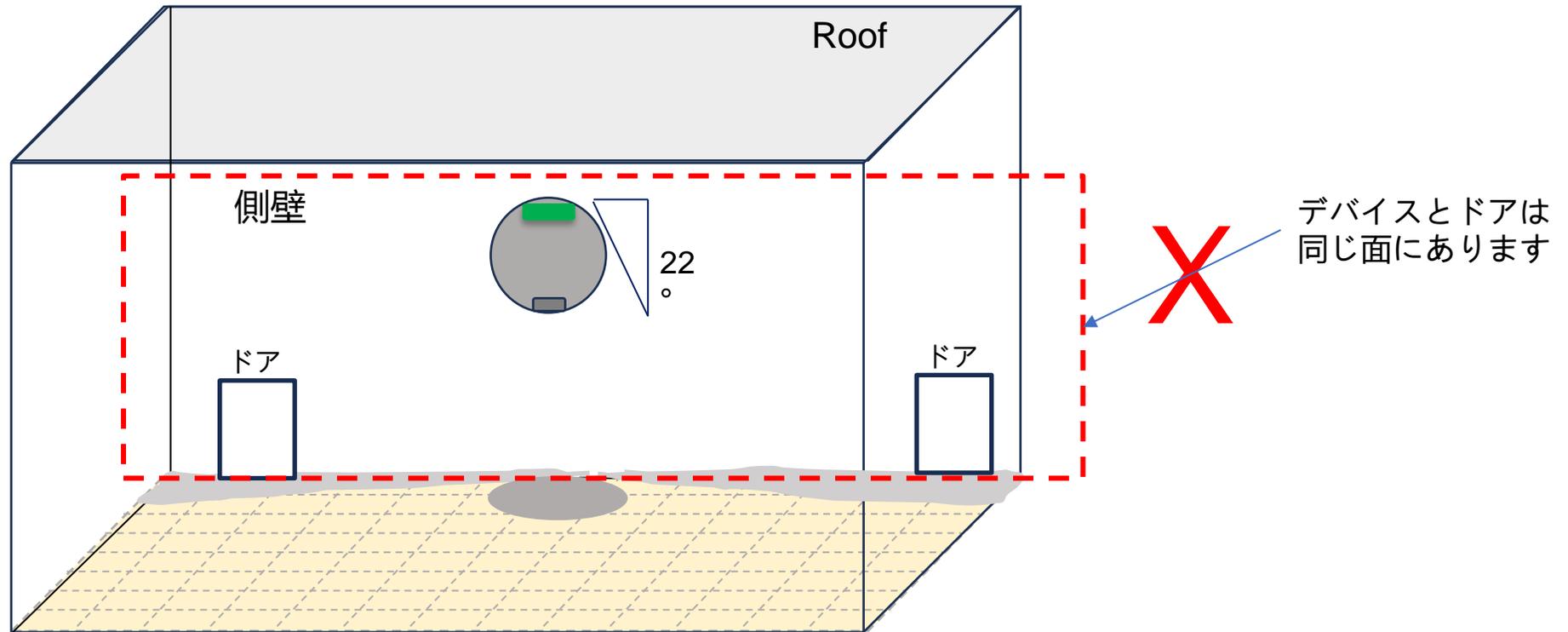


- 側壁取付けの場合、レーダーカバレッジの水平角度が150°であるため、公式  $L = D * \text{TAN}(20 * 3.14 / 180)$  に従って、床の灰色で表示される部分つまりL範囲内がカバーできません。
- 天井取付けの場合はレーダーカバレッジブラインドゾーンがありません。したがって、側壁より**天井への取付けをお勧めします**。

## 注意: デバイスとドアの位置

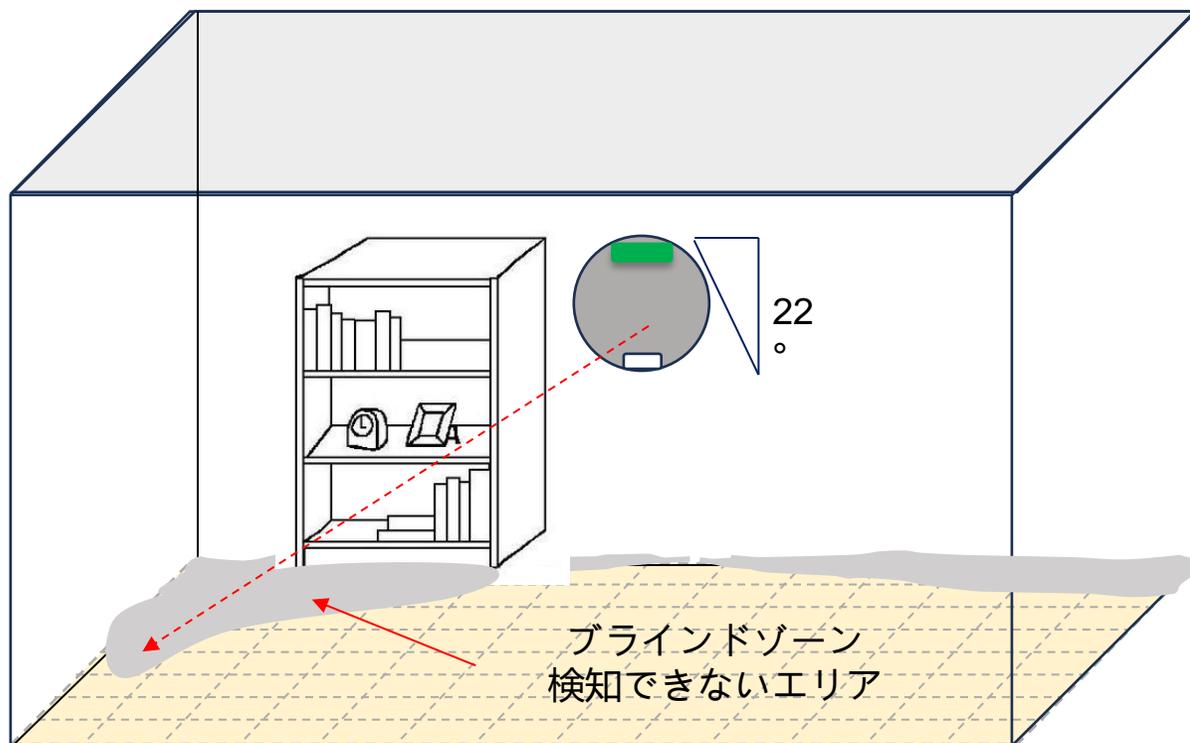
○  
デバイスの投影  
ポイント

- 側壁取付けの場合、デバイスをドアと同じ面に設置しないでください

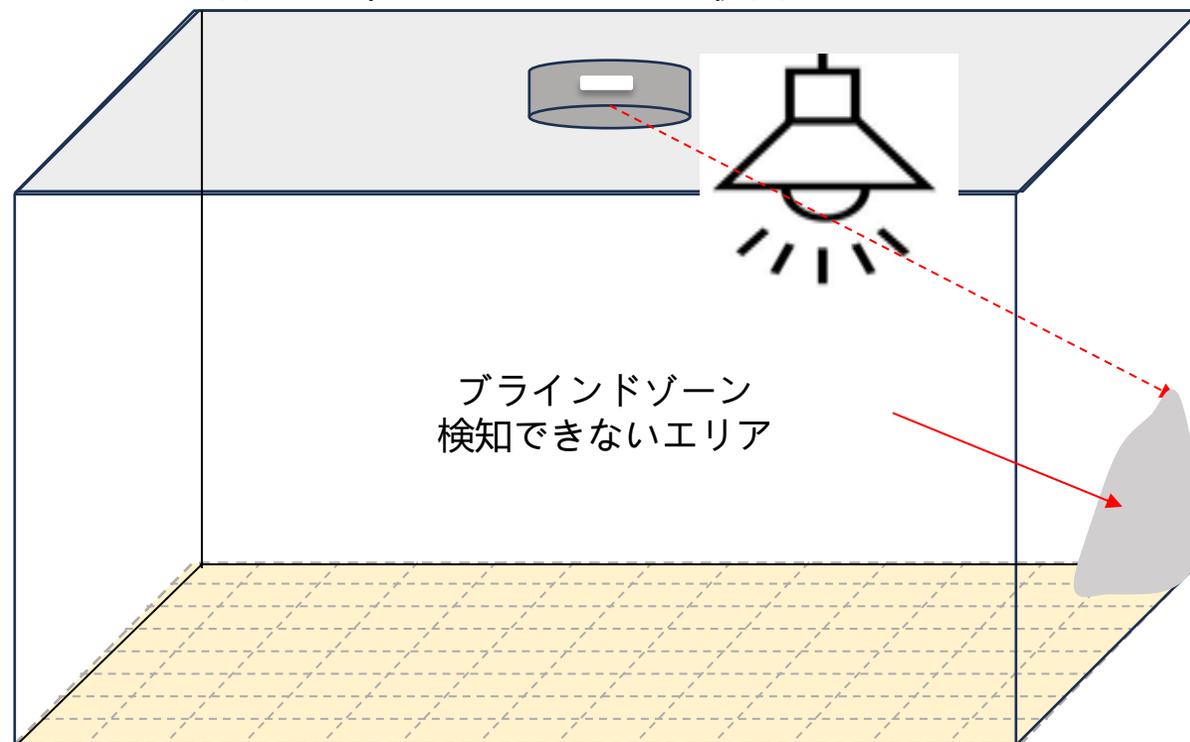


## 注意: 装置の周囲に障害物がないようにしてください。

側壁に取り付ける場合は、本棚など大きな物の近くに設置しないでください。



デバイスは 10cm を超えて物体に近づきすぎないようにしてください。物体から 0.7m 離れた位置に置くのが最善です。



# 設置方法 (1/4)

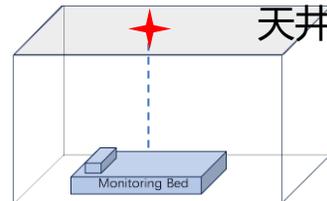
## 天井への設置

### ➤ Step 1: ブラケットを用意する



### ➤ Step 2:

- ✓ 踏み台 もしくは スツールに乗る
- ✓ 天井の中心を選ぶ
- ✓ もしくはモニター用ベッドの中心の真上を選ぶ
- ✓ 鉛筆でマークする.



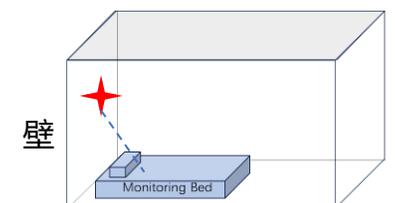
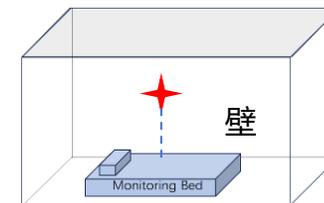
## 壁面への設置

### ➤ Step 1: ブラケットを用意する



### ➤ Step 2:

- ✓ 壁面の中心を選ぶ
- ✓ もしくはモニター用ベッドの中心から壁面を選ぶ
- ✓ 鉛筆でマークする



# 設置方法 (2/4)

## 天井への設置

- Step 3: ブラケットの底についている3M接着剤のフィルムを剥がす



ブラケットの底面

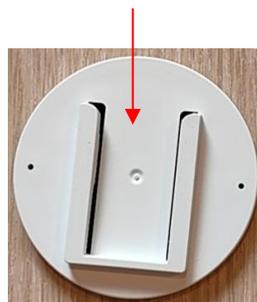
- Step 4: ブラケットの底面を天井のマークしたところに貼る

⚠ 注意

パイロットランプの位置に注意

⚠ 警告

パイロットランプがある方向が部屋の短いサイドになります



ブラケットの表面

## 壁面への設置

- Step 3: ブラケットの底についている3M接着剤のフィルムを剥がす



ブラケットの底面

- Step 4: ブラケットの底面を壁面のマークしたところに貼る

⚠ 注意

パイロットランプの位置に注意

⚠ 警告

パイロットランプがある方向を上向きにします



ブラケットの表面

# 設置方法 (3/4)

## 天井への設置

- Step 5: ブラケットにミリ波装置を差し込む



ミリ波装置



ブラケットの表面

- Step 6: 床からミリ波装置の高さを測ります。  
(誤差が5cmを超えない範囲で)



測定した高さをメモしておいてください

## 壁面への設置

- Step 5: ブラケットにミリ波装置を差し込む



ミリ波装置



ブラケットの表面

- Step 6: 床からミリ波装置の高さを測ります。  
(誤差が5cmを超えない範囲で)



測定した高さをメモしておいてください

# 設置方法 (4/4)

## 天井への設置

- **Step 7: 電源ケーブルをつなぐ** (電源ケーブルの長さは最大6m)



**警告**

装置のUSB Type-C差込口にコードを差し込む。USBケーブルを電源アダプタに差し込む。

- **Step 8: アダプタを電源に差し込み、ミリ波装置に電気を送り込む**

## 壁面への設置

- **Step 7: 電源ケーブルをつなぐ** (電源ケーブルの長さは最大6m)



**警告**

装置のUSB Type-C差込口にコードを差し込む。USBケーブルを電源アダプタに差し込む。

- **Step 8: アダプタを電源に差し込み、ミリ波装置に電気を送り込む**

# 目次

## ■ インストールレーションマニュアル

## ■ 設定マニュアル

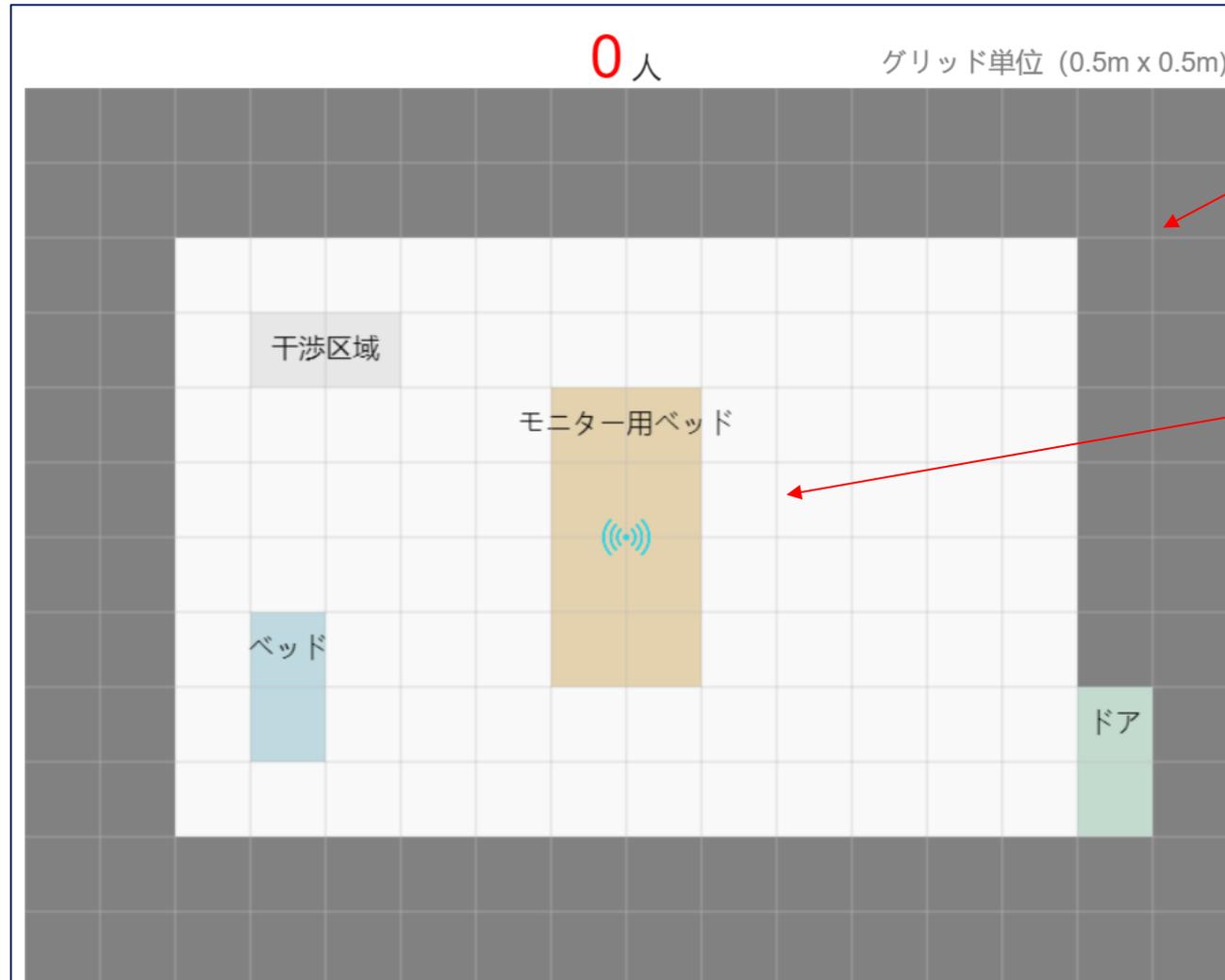
- 説明と注意事項
- ビジネスアカウントとアプリアカウントを作成します。
- アプリ: アンドロイド
  - ログイン
  - ネットワーク構成
  - レーダー構成
  - レーダー探知エリアを設定します
  - エリアの追加
- Web: Webページ (管理画面)
  - ログイン
  - レーダー構成
  - レーダー探知エリアを設定します
  - エリアの追加
  - 複数の部屋またはデバイスの設定

### ⚠ 注意

すべてのデバイスは、アプリを経由してネットワーク用に設定しなければなりません。



# 説明: モニター インターフェース



➤ ミリ波装置の最大カバー範囲

➤ ユーザーが設定できるミリ波装置のカバレッジエリア

## ⚠ 注意

■ グリッド単位 (0.5 メーター x 0.5 メーター)

□ グリッド単位 (0.5 メーター x 0.5 メーター)

# 説明: 非監視エリア

## ⚠️ 注意

ミリ波装置は非監視エリアでは感知しません。  
例えば人が非監視エリアにいても感知されません。

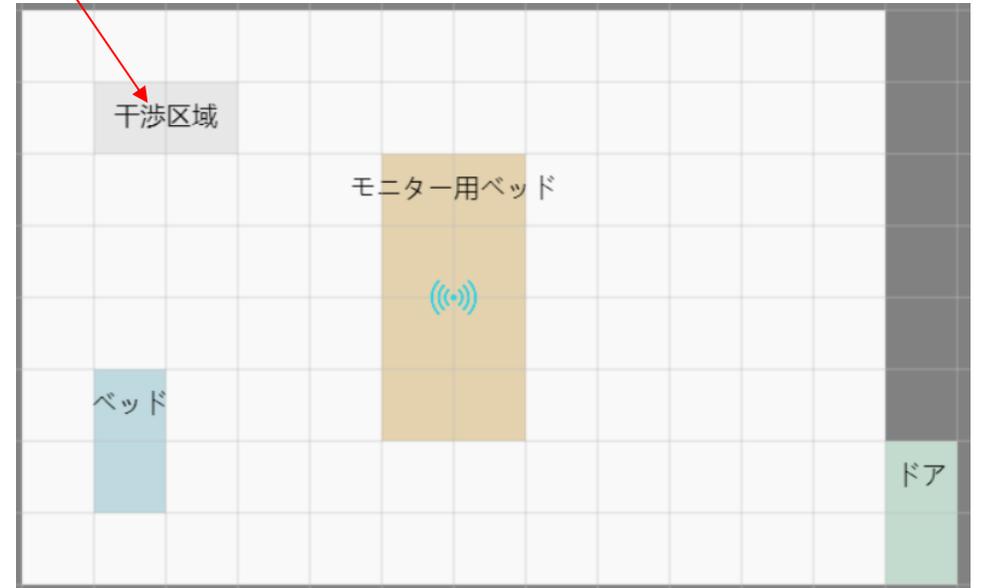
## 👉 ヒント

非監視エリアの目的は、干渉する恐れのある物体（例：ファンなど）を回避するためです。

## 👉 ヒント

非監視エリアはアプリのレーダーカバーエリアの設定からセットできます。

非監視エリア



# 説明: 呼吸と心拍数のモニター



**警告**

呼吸と心拍数を計測し睡眠レポートを作成するには、人は必ずモニター用ベッドの上に居なければならない。

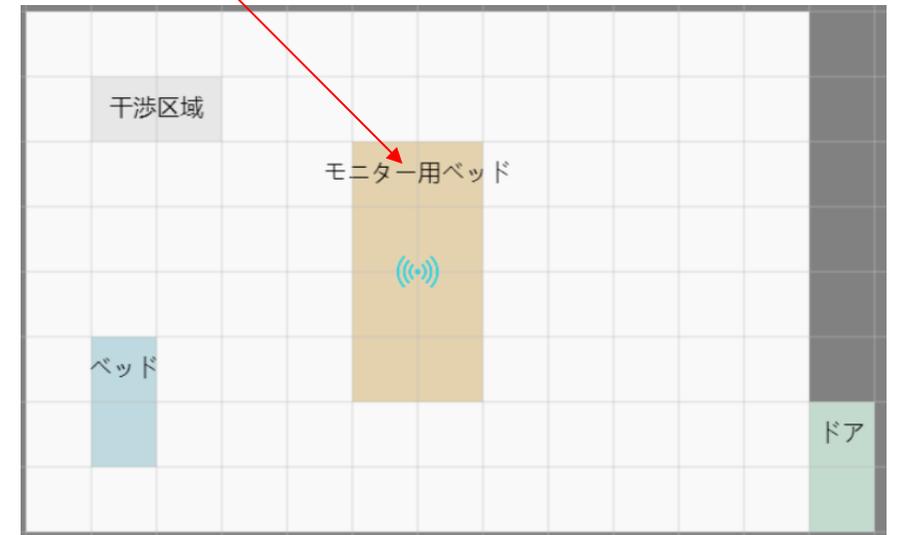


**警告**

呼吸と心拍数を計測するには、モニター用ベッド上には必ず一人でなければならない。(レーダーカバーエリア内には何人いてもかまいません)

もし2人以上がモニター用ベッド上に居た場合には、呼吸と心拍数の計測ならびに睡眠レポートの作成は出来ません。

モニター用ベッド

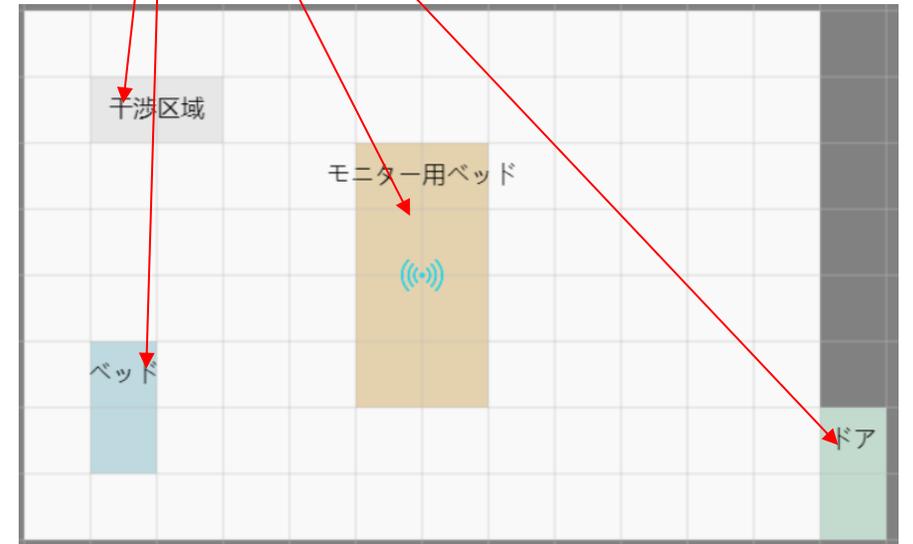


# 説明: 転倒モニター

## ⚠️ 注意

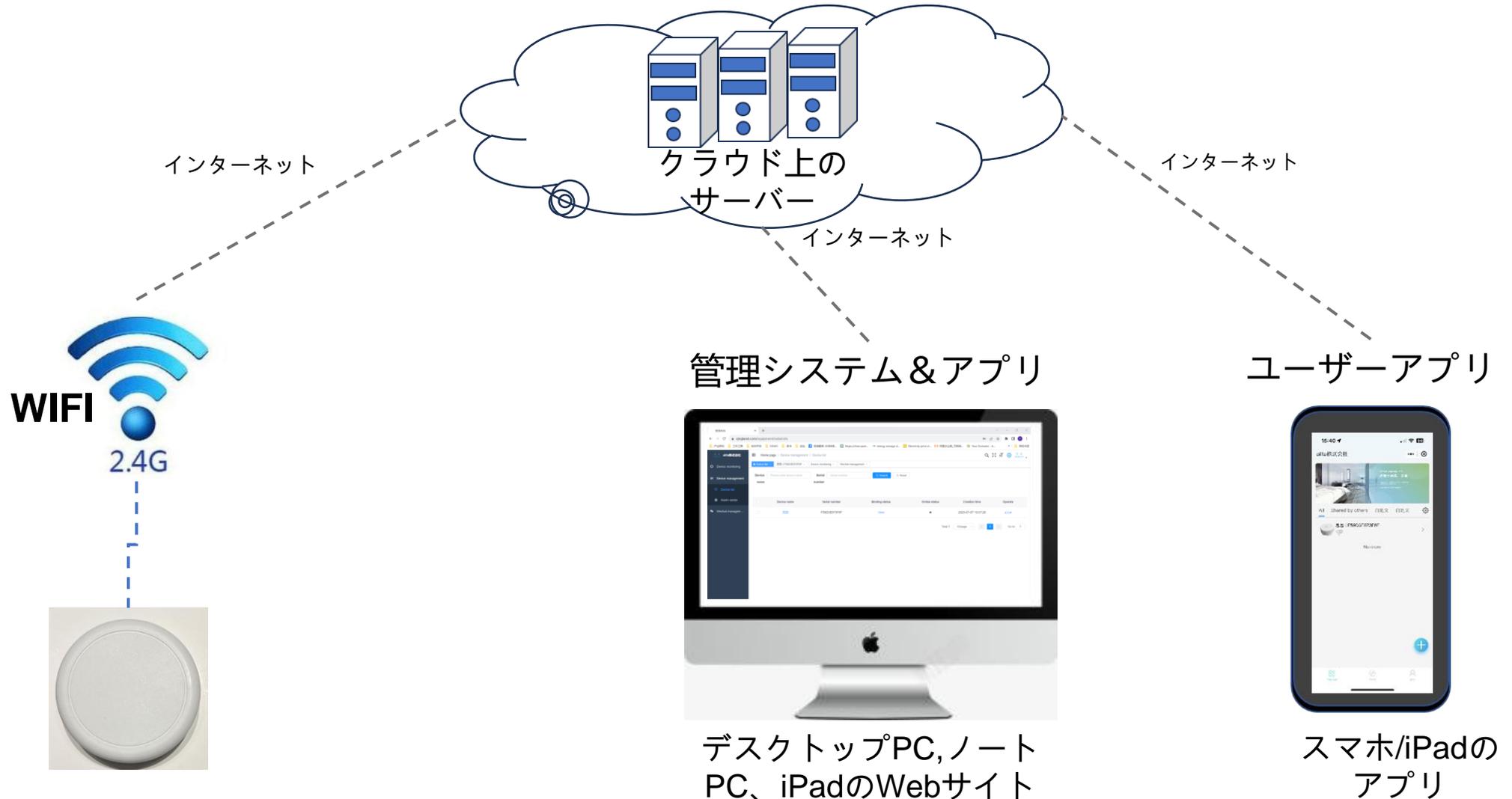
転倒は非監視エリア、モニター用ベッド、標準ベッド、ドアの上では検出されません。転倒はそれ以外のエリアで検出されます。

ここでは検出されません



# 説明: ネットワークの構築

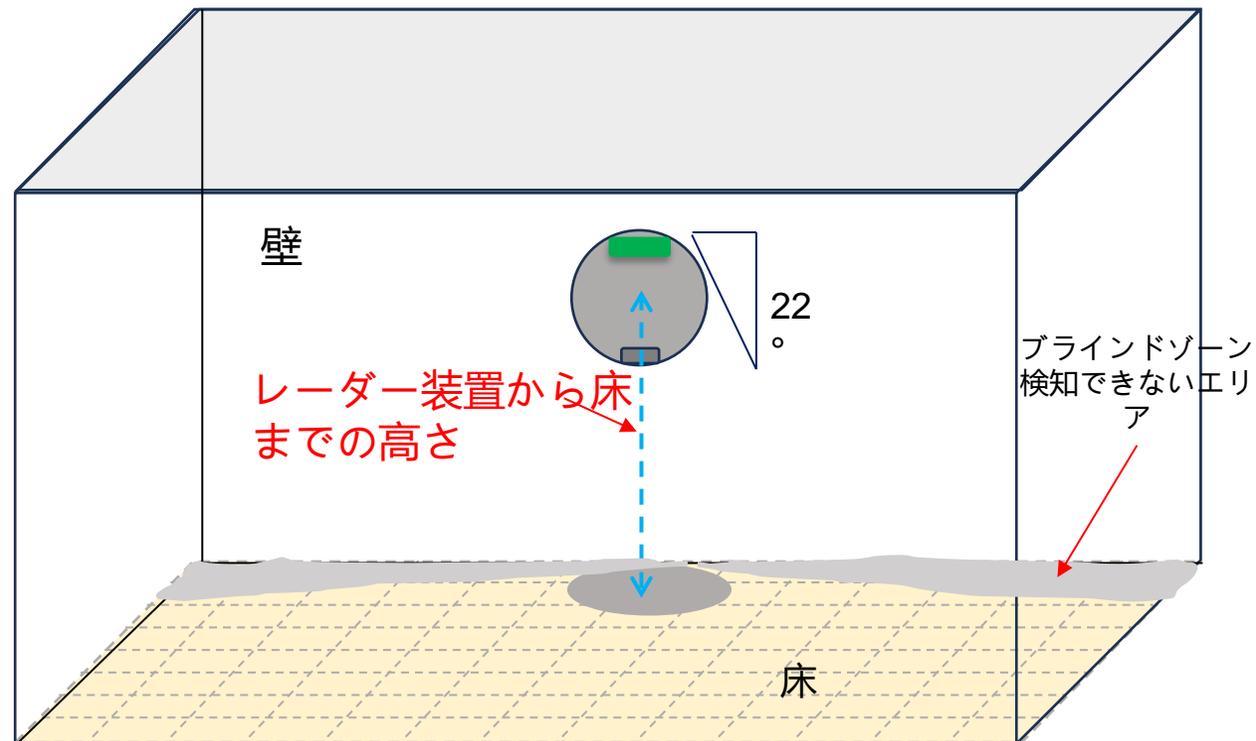
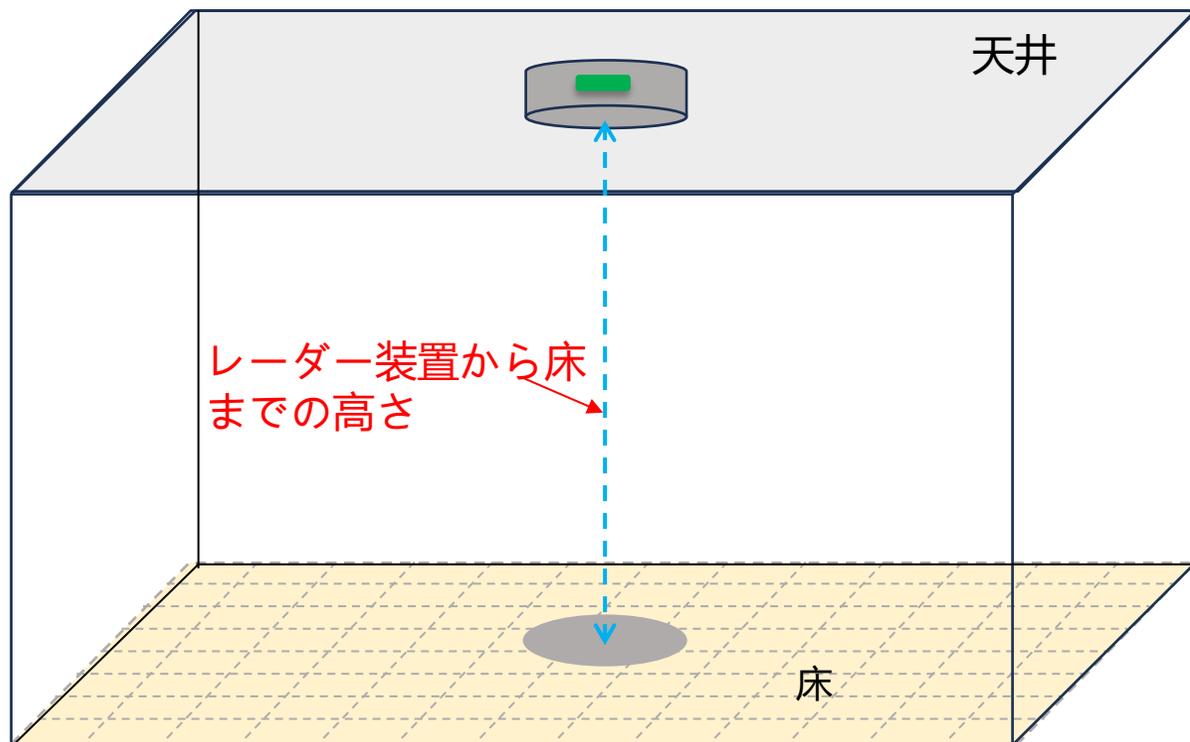
## ミリ波装置のソフトウェア・プラットフォーム



## 注意:レーダー装置から床までの高さは必ず正確に

デバイスの投  
影ポイント

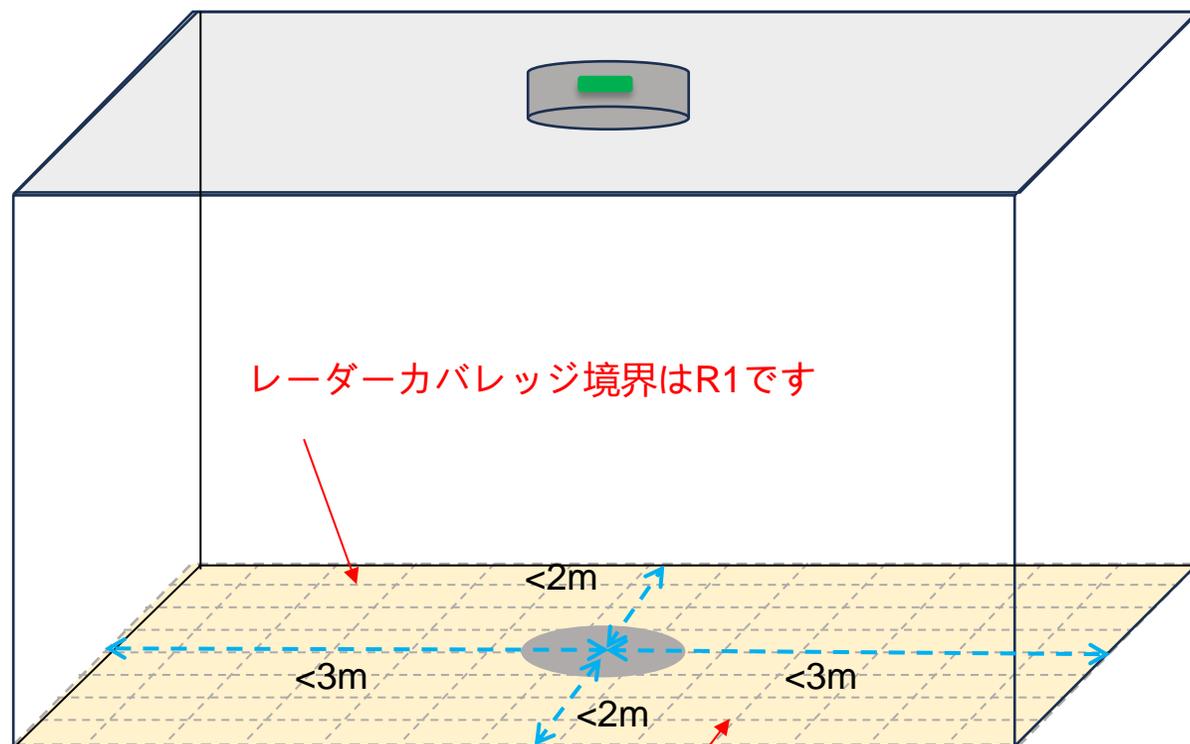
レーダー装置から床までの高さは、5cm以下の誤差で正確に測定する必要があります。このデータは、管理用ソフトのレーダー・パラメーターとして設定します



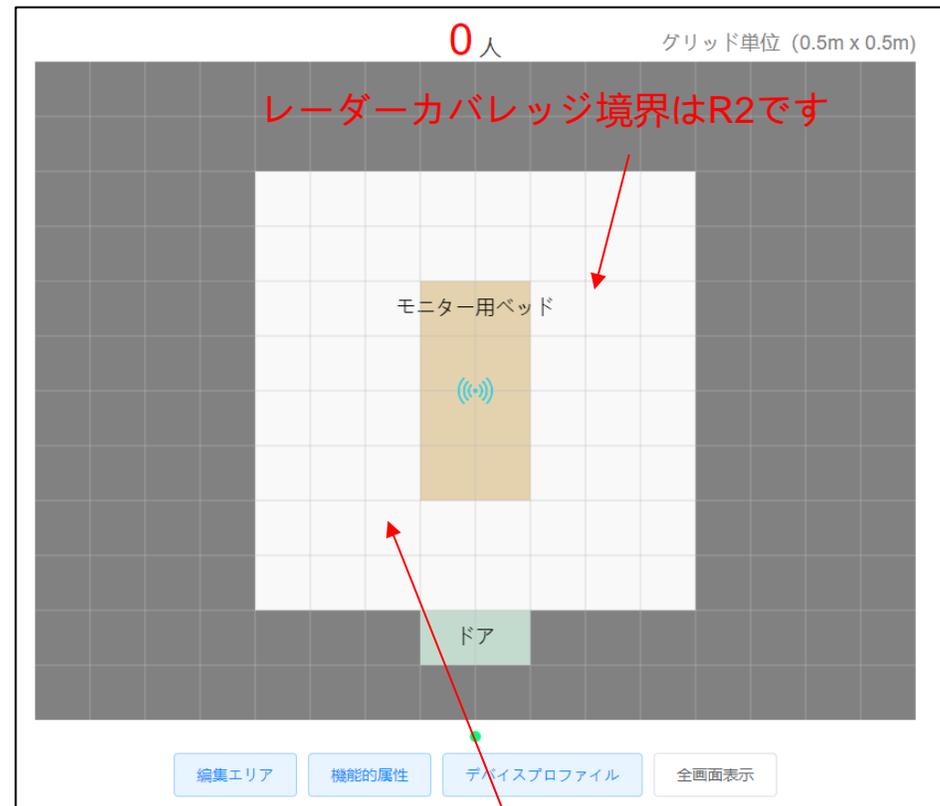
# 注意:レーダーカバレッジ境界の測定は必ず正確に(天井取付け)

デバイスの投影ポイント

レーダーカバレッジ境界R2はR1と正確に一致させる必要があります



レーダーの設置位置に基づいて、実際のレーダーカバレッジ境界を注意深く測定する必要があります

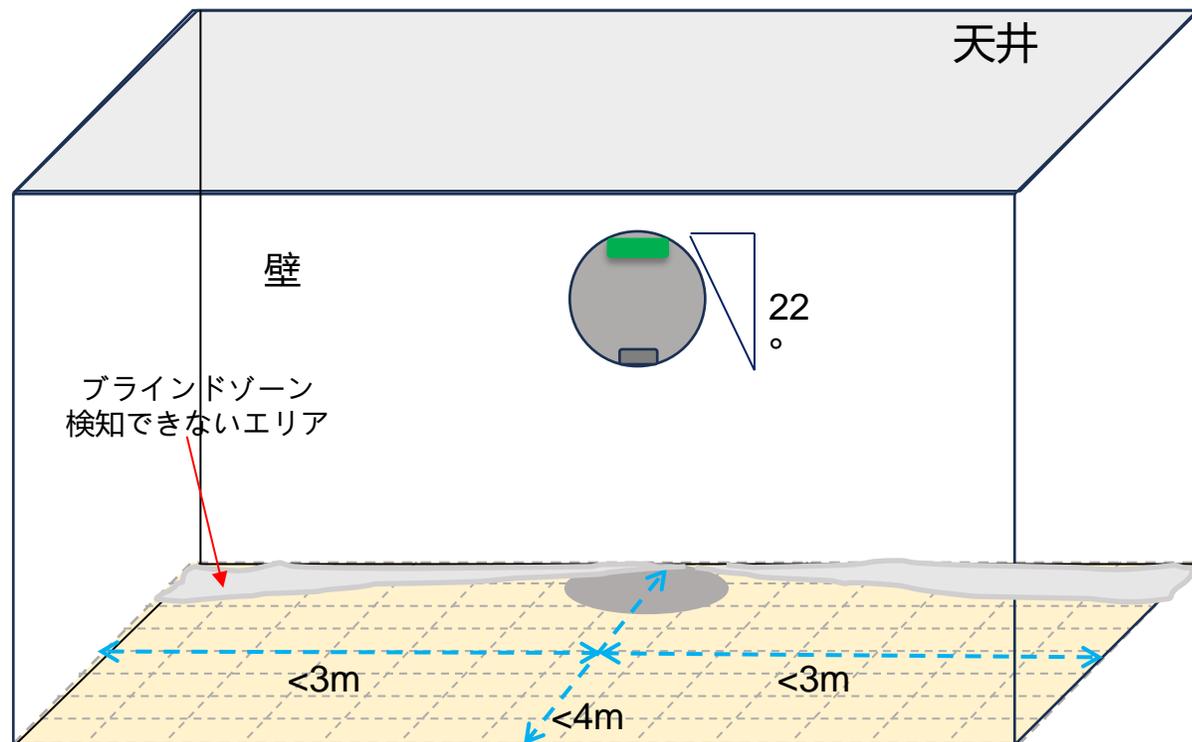


レーダーカバレッジ境界(R2)は、管理用ソフトで設定します

# 注意:レーダーカバレッジ境界の測定は必ず正確に(側壁取付け)

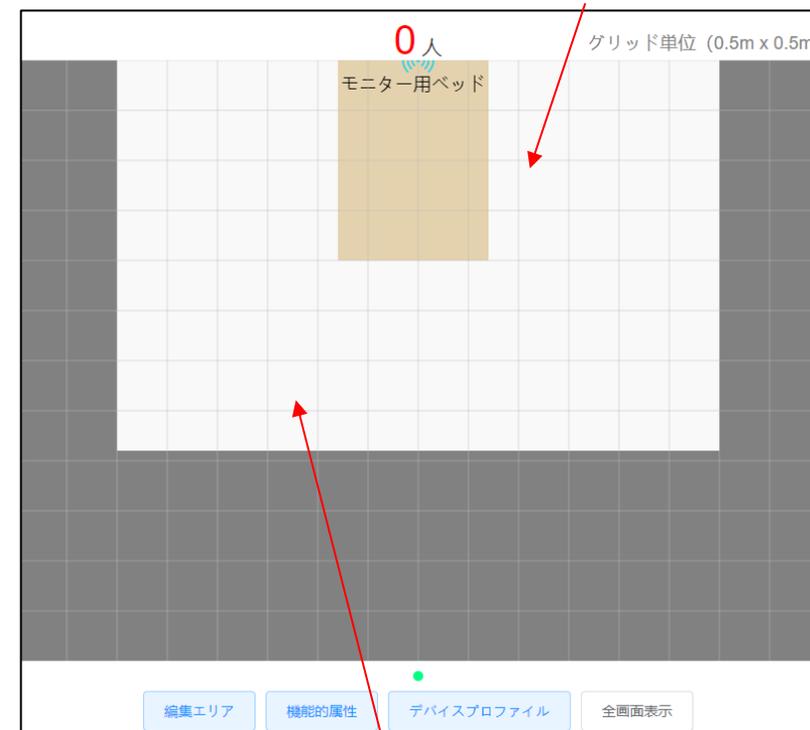
デバイスの投  
影ポイント

レーダーカバレッジ境界R2はR1と正確に一致させる必要があります



レーダーの設置位置に基づいて、実際のレーダーカバレッジ境界を注意深く測定する必要があります

レーダーカバレッジ境界はR2です

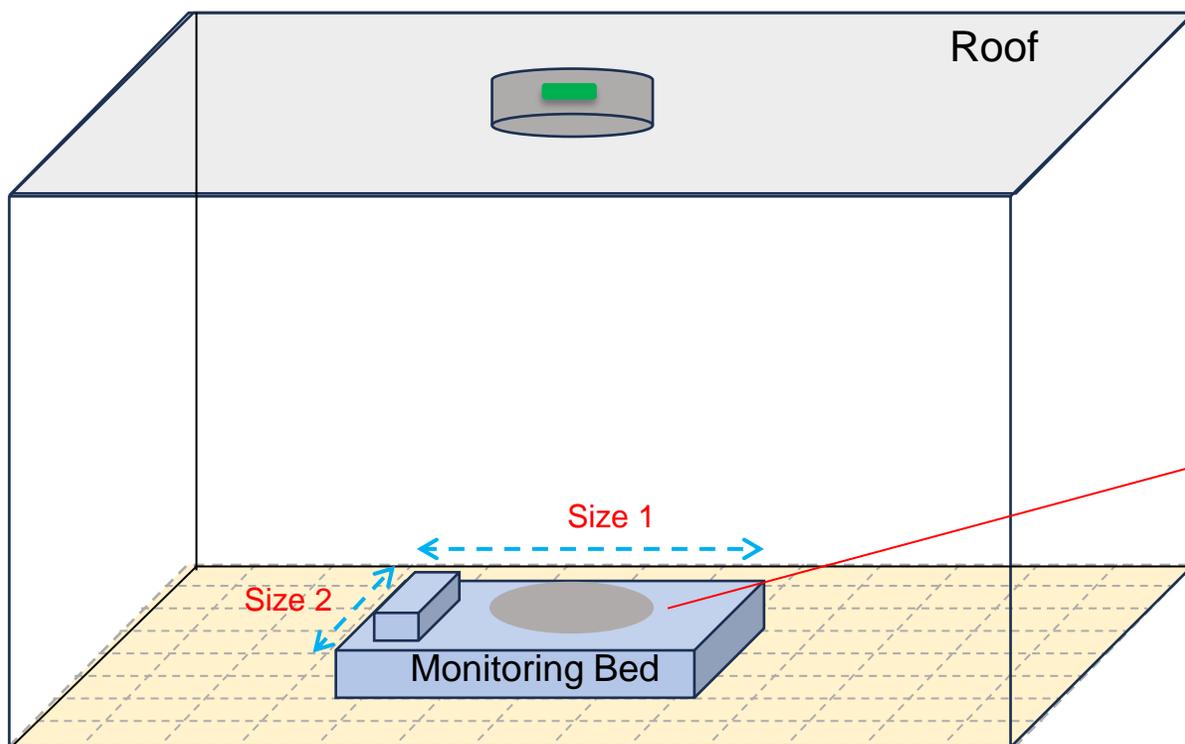


レーダーカバレッジ境界(R2)は、管理用ソフトで設定します

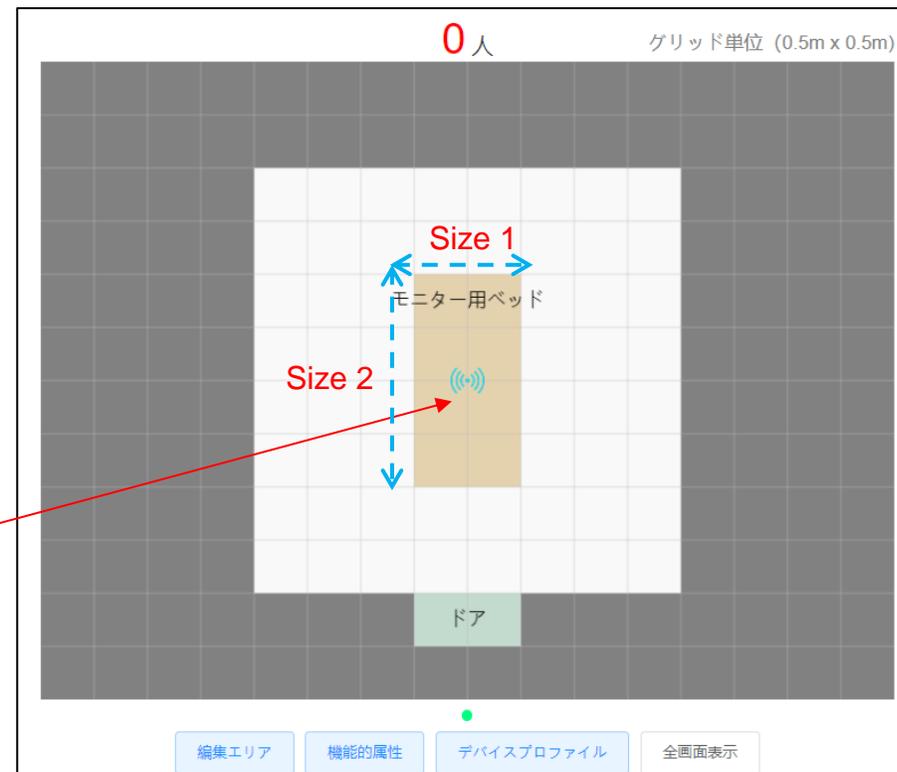
## 注意: モニタリングベッドの位置とサイズは必ず正確に(天井取付け)

デバイスの投影ポイント

- 管理用ソフトでモニタリングベッドの位置とサイズを設定します
- ✓ ミリ波レーダーはモニター用ベッドの中心に配置することが望ましく、モニター用ベッドの中心から0.5メートルずれることが許容されます。
- ✓ モニタリングベッドのサイズを正確に測定する必要があります



モニタリングベッドの実際の位置

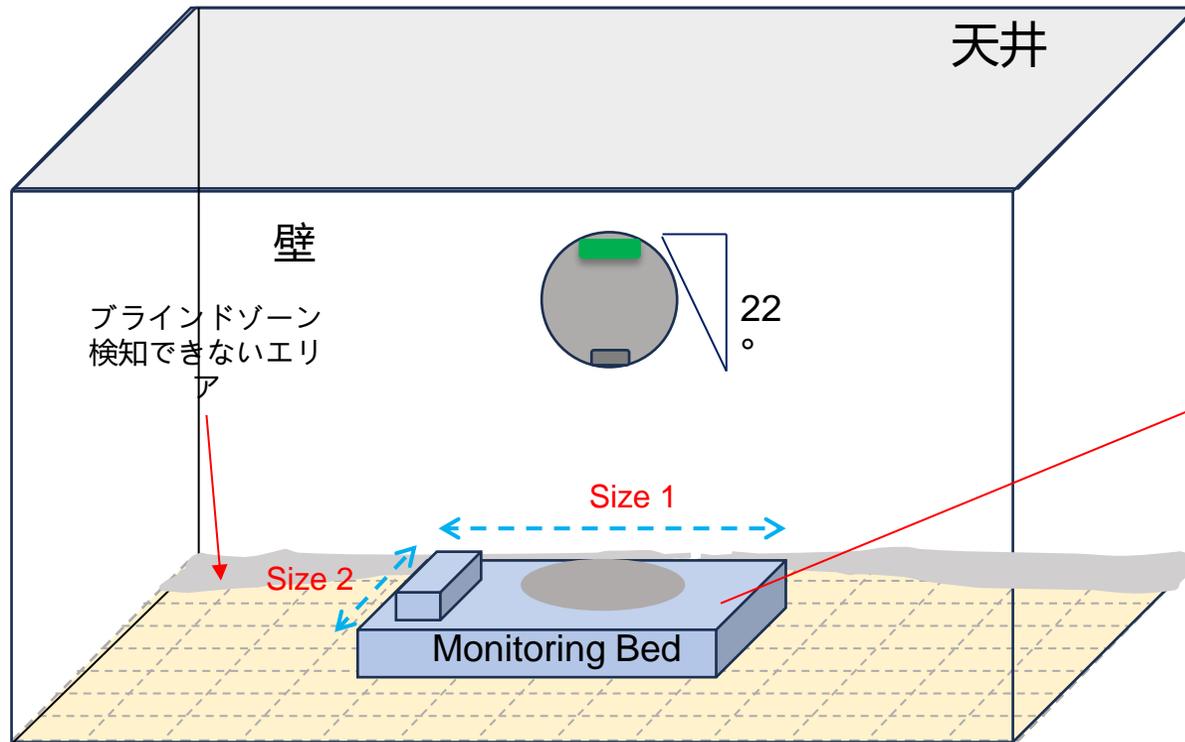


モニタリングベッドは管理用ソフトで設定  
します

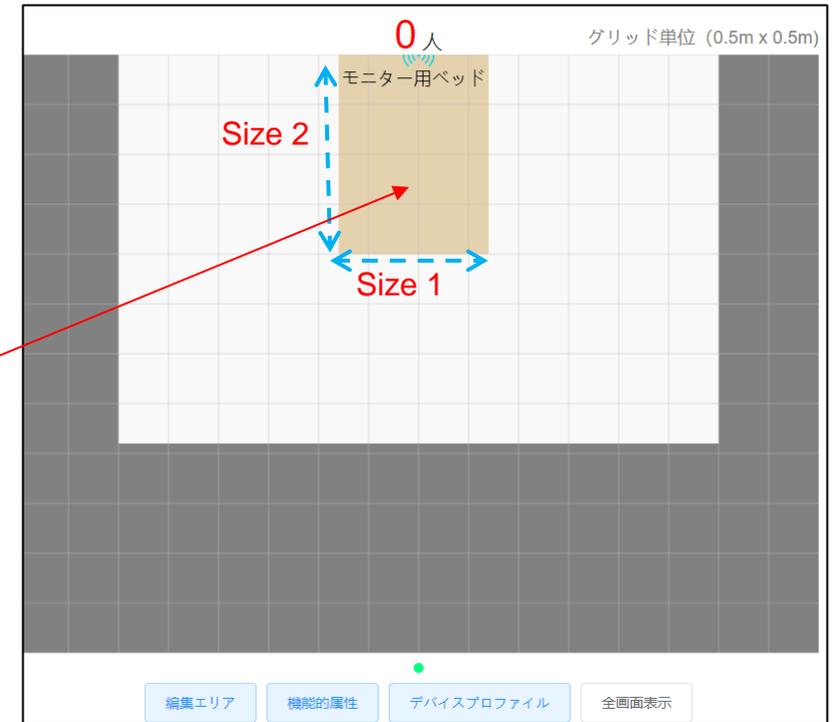
# 注意:モニタリングベッドの位置とサイズは必ず正確に(側壁取付け)

デバイスの投  
影ポイント

- 管理ソフトウェアで監視ベッドの位置とサイズを設定します
- ✓ ミリ波レーダーは、モニター用ベッドのレーダー側、ベッドの端の中央に配置するのが最適で、0.5mのずれは許容されます。
- ✓ 監視ベッドのサイズを正確に測定する必要があります。



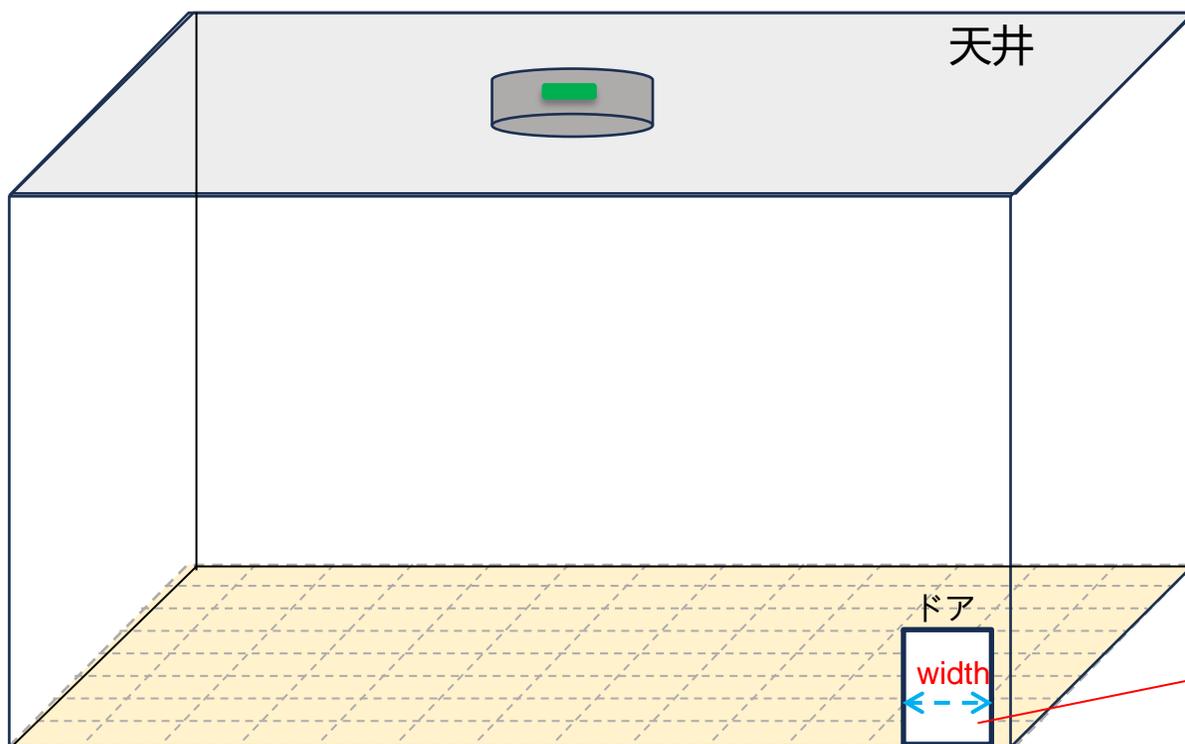
モニタリングベッドの実際の位置



モニタリングベッドは管理ソフトで設定します

## 注意: ドアの位置と幅の測定は必ず正確に

- 管理用ソフトでドアの位置と幅を設定します
- ✓ ドアの幅を正確に測定する必要があります
- ✓ ドア幅が2mを超える場合は複数のドアを設置してください。
- ✓ レーダー到達範囲端が壁等で遮られておらず、人の出入りが可能な場合は、その端に扉を設置してください。



ドアの実際の位置



ドアの境界はレーダー照射範囲とぴったり合わせるようにして、レーダー探知エリアとの距離は0mmにしても大丈夫です。

ドアは管理用ソフトで設定します

# 目次

## ■ インストールレーションマニュアル

## ■ 設定マニュアル

- 説明と注意事項
- **ビジネスアカウントとアプリアカウントを作成します。**
- アプリ: アンドロイド
  - ログイン
  - ネットワーク構成
  - レーダー構成
  - レーダー探知エリアを設定します
- Web: Webページ (管理画面)
  - ログイン
  - レーダー構成
  - レーダー探知エリアを設定します
  - エリアの追加
  - 複数の部屋またはデバイスの設定

### ⚠ 注意

すべてのデバイスは、アプリを経由してネットワーク用に設定しなければなりません。



# 一社の企業につき、2つのユーザーアカウントがあります

**企業アカウント:**  
SupportMonitor 管理プラットフォームのスーパー管理者によって作成されます。



- 企業アカウントでウェブページ "mc.alita3x.com" にログインします。

**APPアカウント:** 企業アカウントを持つ企業の管理者によって作成されます。



- アプリのアカウントでアプリにサインインします

# 企業アカウントを作成します。

- 初めて登録する場合は、以下の情報を提供してください

- ✓ 企業名:
- ✓ 所属区域:
- ✓ 責任者:
- ✓ メールアドレス:

- 企業情報を SupportMonitor プラットフォームを管理するスーパー管理者（アドミニストレータ）までお送りください。
- スーパー管理者が企業アカウントを作成します。

# 企業アカウントで "mc.alita3x.com "にログインしてください

<https://mc.alita3x.com>



言語を選択する

企業アカウント

パスワード

右に出ている計算式の答えをこの欄に入力する

# 初期パスワードの変更

1.ここをクリック

2.ここをクリック

3.ここをクリック

The screenshot displays the ALITA\_test user interface. The top navigation bar includes the ALITA logo and the text 'ALITA\_test'. Below this, there are several tabs: 'ホーム', 'Living Room-Japan | 9D8A32150263', 'デバイス監視', 'デバイスリスト', 'アカウント管理', and 'パーソナルセンター'. The 'パーソナルセンター' tab is active. On the left side, there is a sidebar menu with items like 'ホーム', '端末管理', 'デバイスリ...', 'スリープセ...', 'アラームセ...', 'アカウント管理', 'デバイス監視', and 'モニタリングダ...'. The main content area is divided into two sections. The left section is titled '個人情報' and contains a table with the following data:

個人情報	
アカウント名	ALITA_test
携帯電話番号	
企業名	ALITA_test /
企業ID	86-113
作成時間	2023-12-11 12:34:54

The right section is titled '基本資料' and contains a sub-section '基本資料' with three links: '基本資料', 'パスワード変更', and 'シークレットキーをリセットする'. The 'パスワード変更' link is highlighted with a red circle. Below this, there are three input fields for password change:

- \* 古いパスワード: 古いパスワードを入力してください
- \* 新しいパスワード: 新しいパスワードを入力してください
- \* パスワードを確認してください

At the bottom of the form, there are two buttons: '保存' (Save) and '閉じる' (Close). In the top right corner, there is a search icon, a refresh icon, a print icon, a globe icon, and the ALITA logo. A dropdown menu is open, showing the following options: 'パーソナルセンター', 'レイアウト設定', '権限を更新する', and 'ログアウト'. The 'パーソナルセンター' option is highlighted with a red circle.

# APPアカウントを作成します(1/2)

企業アカウントで "mc.alita3x.com "にログインしてください

1. 「アカウント管理」をクリックします。

2. 「追加」をクリックします

The screenshot shows the ALITA management interface. The sidebar on the left contains the following menu items: ホーム, 端末管理, デバイスリ..., スリープセ..., アラームセ..., アカウント管理 (circled in red), デバイス監視, and モニタリングダッ... The main content area displays the 'アカウント管理' page with a table of accounts. The table has columns for checkboxes, main account, name, affiliation, sub-account, comments, creation time, and actions. The first row is the main account 'ALITA\_test' with name 'alita'. Below it are two sub-accounts with IDs '13535045244' and '13535053106'. The '+ 追加' button is circled in red. The breadcrumb navigation at the top shows 'ホーム / アカウント管理', with 'アカウント管理' highlighted in a red box.

<input type="checkbox"/>	メインアカウント	氏名	所属	サブアカウント	コメント	作成時間	操作
<input type="checkbox"/>	ALITA_test	alita	ALITA_test	13535053106	--	2023-12-12 16:12:22	<a href="#">関連デバイス</a> <a href="#">デバイスの転送</a> <a href="#">セカンダリーカードを関連付ける</a>
<input type="checkbox"/>	13535045244	--	ALITA_test	--	--	2024-03-06 09:03:33	<a href="#">関連デバイス</a> <a href="#">デバイスの転送</a> <a href="#">セカンダリーカードを関連付ける</a>
<input type="checkbox"/>	13535053106	--	ALITA_test	--	--	2024-03-06 09:03:49	<a href="#">関連デバイス</a> <a href="#">デバイスの転送</a> <a href="#">セカンダリーカードを関連付ける</a>

# APPアカウントを作成します(2/2)

3. 「アプリ」を選択します

データの追加

APP アプレット

\* アカウント

\* アプリパスワード

氏名

\* 所属部署

注意書き

確定 取り消し

4. 新しいアプリのアカウントを入力します

5. パスワードを設定します

6. 所属（部署）を選定します

7. 「確認」をクリックします。

# 目次

## ■ インストールレーションマニュアル

## ■ 設定マニュアル

- 説明と注意事項
- ビジネスアカウントとアプリアカウントを作成します。
- **アプリ: アンドロイド**
  - ログイン
  - ネットワーク構成
  - レーダー構成
  - レーダー探知エリアを設定します
- Web: Webページ (管理画面)
  - ログイン
  - レーダー構成
  - レーダー探知エリアを設定します
  - エリアの追加
  - 複数の部屋またはデバイスの設定

### ⚠ 注意

すべてのデバイスは、アプリを經由してネットワーク用に設定しなければなりません。



## 準備: アンドロイドアプリをダウンロードします

Google Playストアを經由し、  
「SupportMonitor」をダウンロードし、イン  
ストールしてください。

**準備: ブルートゥースを「オン」にします。**

スマートフォンのブルートゥースを「オン」にします。

# アプリのアカウントでアプリにサインインします

- 「SupportMonitor」 APPをクリックし、APPアカウントでログインします。



言語を選択する

1. アプリのアカウントを入力してください。

2. パスワードを入力してください

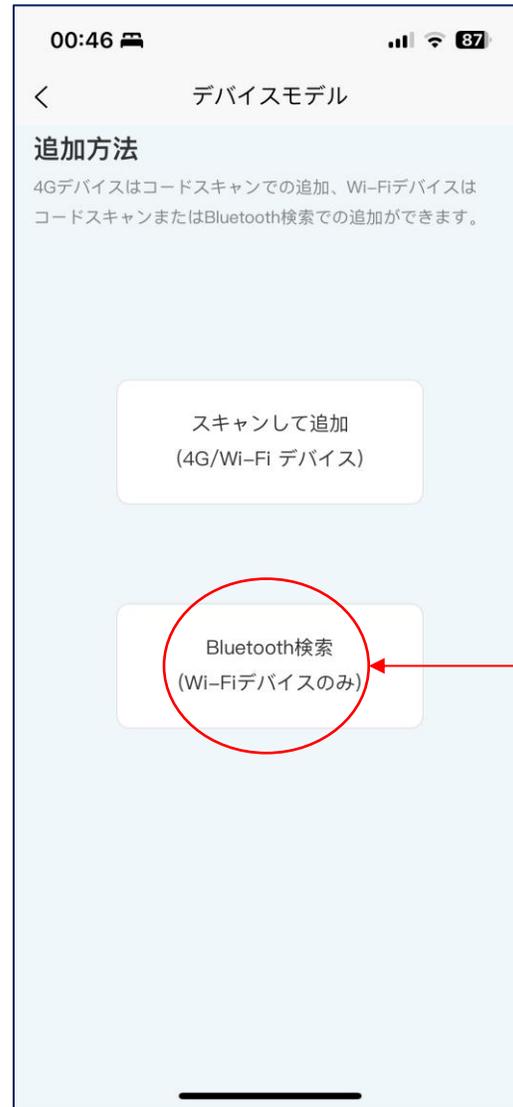
3. 企業アカウントを選んでください

4. ここをクリック

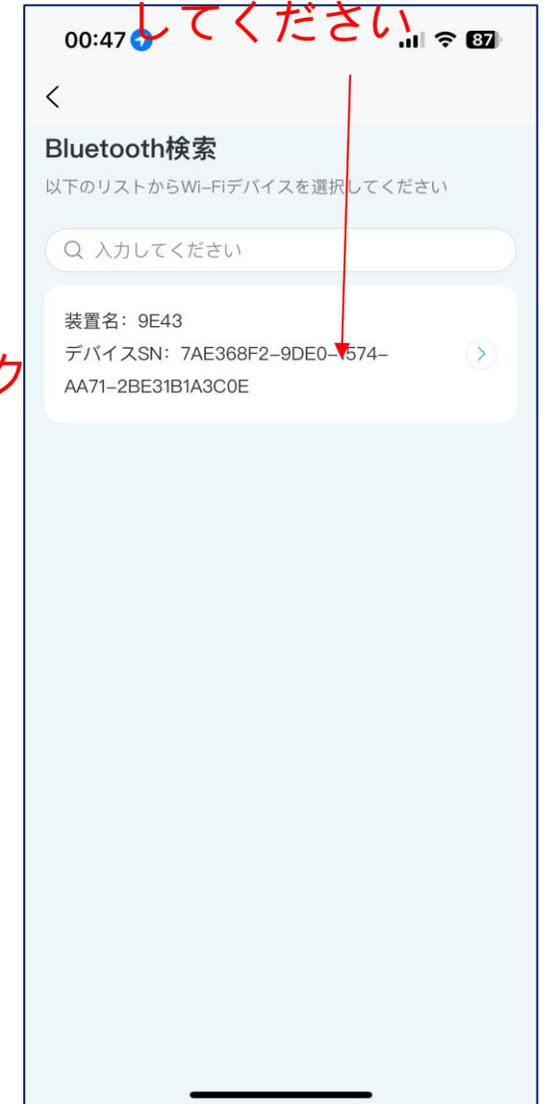
# ネットワーク構成(1/3)



1. 新規デバイス、  
または ネットワ  
ーク構成を変更す  
る必要があるデバ  
イス。



2. ここをク  
リック



3. 電源が入って  
いるデバイスを選  
択してください

# ネットワーク構成(3/3)

4. WIFI SSID (2.4G)  
を入力してください

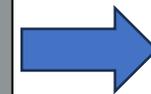


5. WIFIパスワード  
(2.4G)を入力してください。

6. ここをクリック



7. ここをクリック



8. ここをクリック

# リーダー構成(1/2)



1. デバイスを選んでください。



2. ここをクリック



3. ここをクリック

# レーダー構成 (2/2)



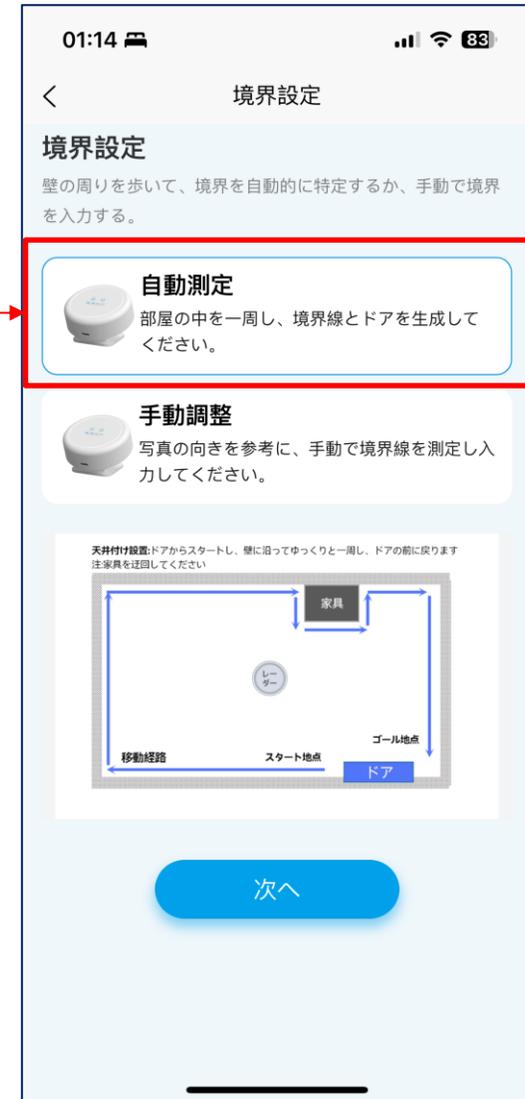
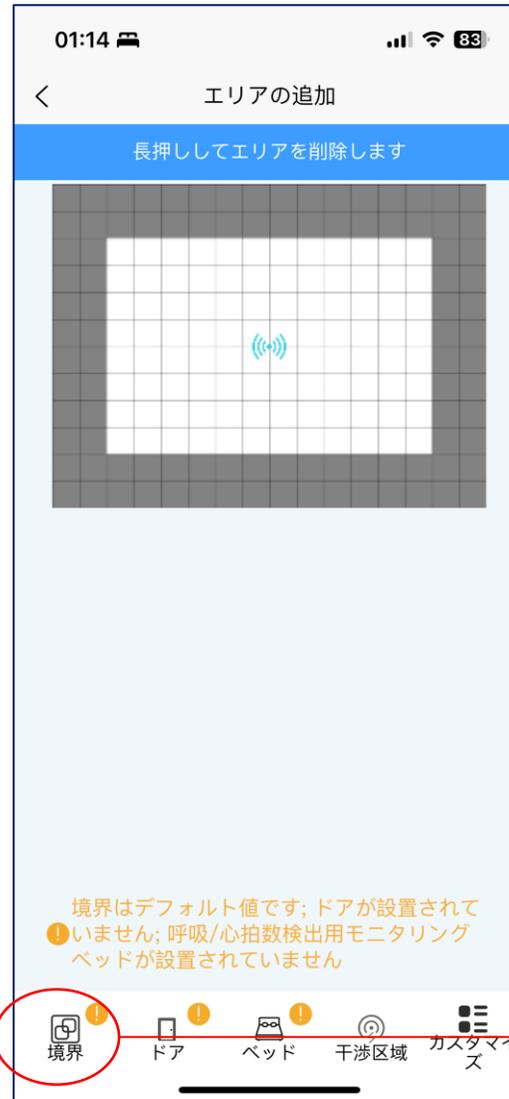
要件に従ってアラームパラメータを設定します。



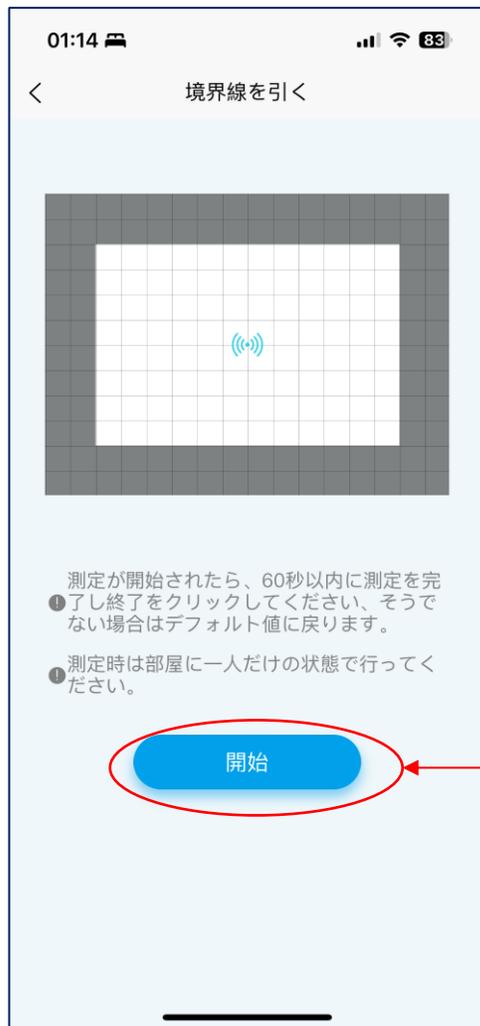
床からミリ波装置までの高さを正確に測ってください。(誤差を5cm以内)

## 5. インストレーションの高さを入力

# レーダー探知エリアを設定します(1/3)(オプション 1: 自動)



# レーダー探知エリアを設定します(2/3)(オプション 1: 自動)



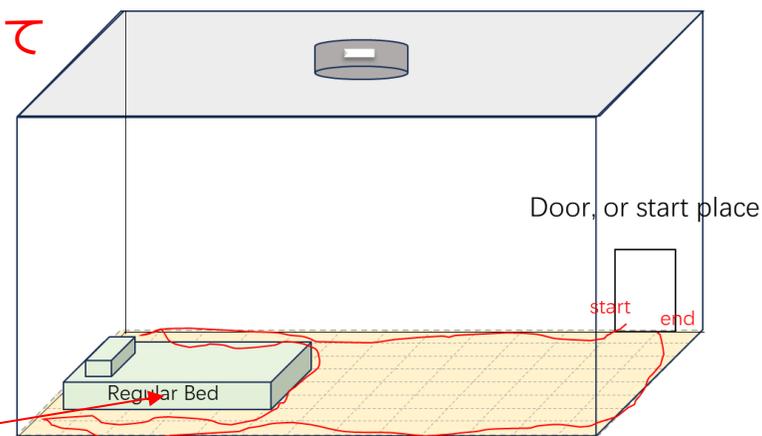
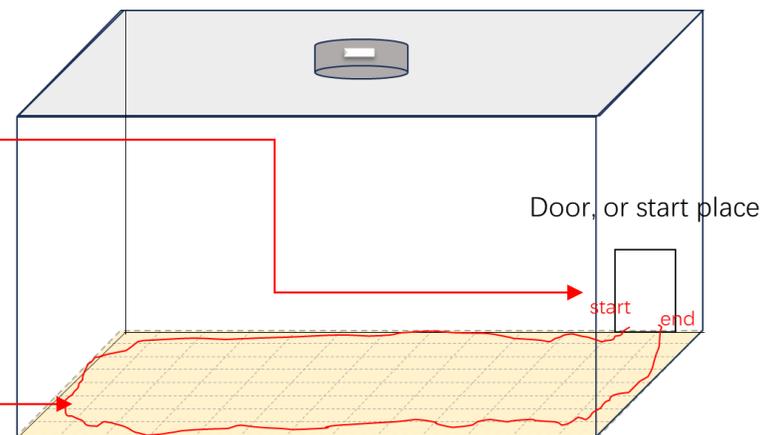
1. 最初にドア、もしくはスタート地点に行き、スタート時間を入れる

2. ここをクリック

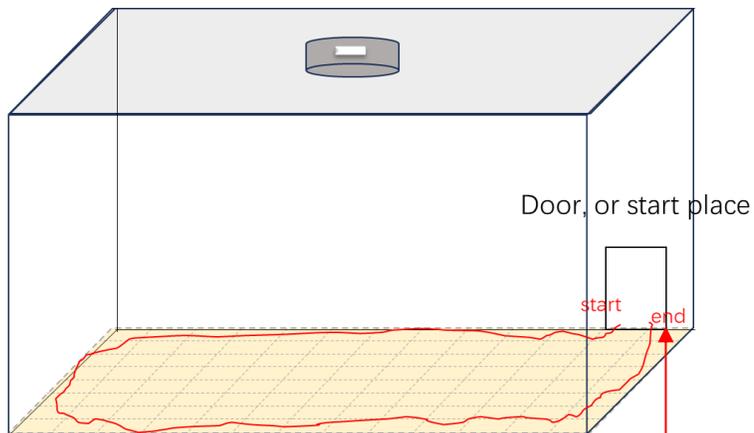
3. それからレーダーでカバーしたいエリアを歩いてスタート地点に戻る

**⚠ 注意**

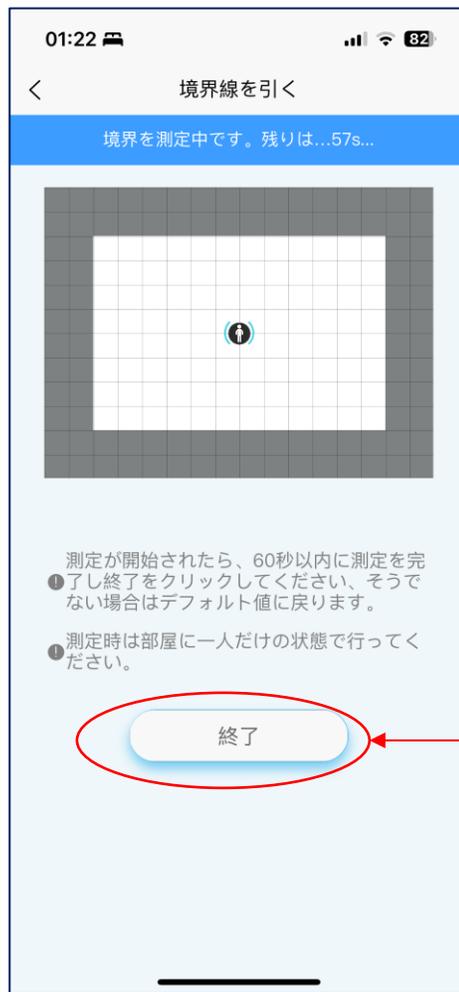
壁沿いに歩いて、もしベッドや障害物があったらその回りを歩いてください



# レーダー探知エリアを設定します(3/3)(オプション 1: 自動)



4. スタート地点に戻った時に

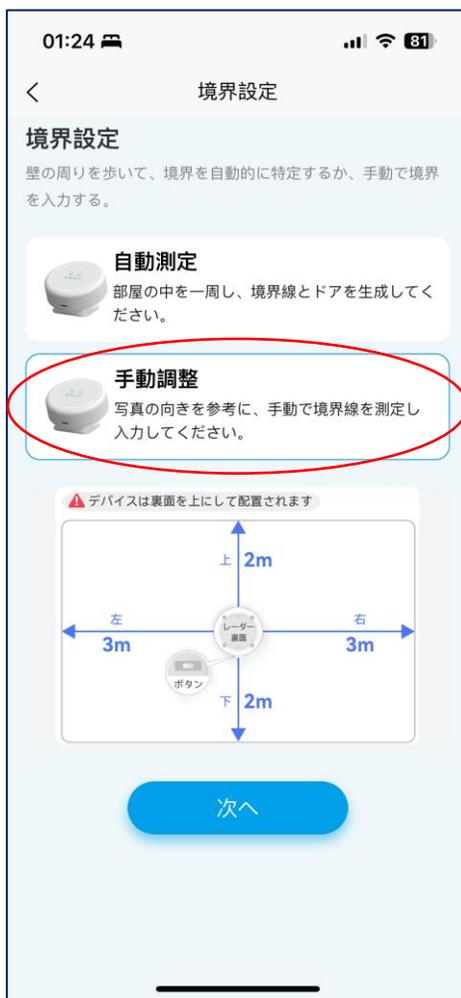


5. ここをクリック

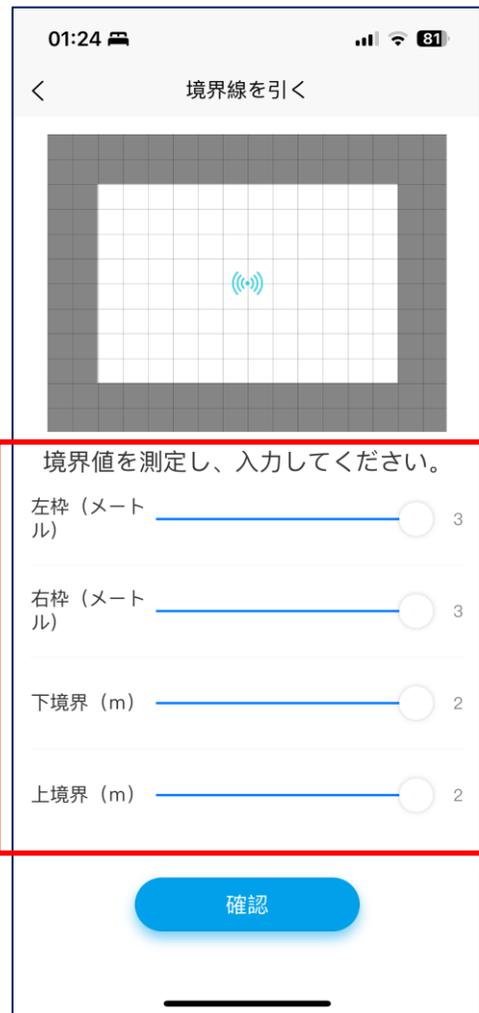


6. ここをクリック

# レーダー探知エリアを設定します(オプション 2: 手動で描く)



1. ここをクリック



2. 測定データを四捨五入して入力してください。

# 目次

## ■インストールレーションマニュアル

## ■ユーザーマニュアル

- 説明と注意事項
- ビジネスアカウントとアプリアカウントを作成します。
- アプリ: アンドロイドまたはiOS
  - ログイン
  - ネットワーク構成
  - レーダー構成
  - レーダー探知エリアを設定します
- Web: Webページ (管理画面)
  - ログイン
  - レーダー構成
  - レーダー探知エリアを設定します
  - エリアの追加
  - 複数の部屋またはデバイスの設定

### ⚠ 注意

すべてのデバイスは、アプリを経由してネットワーク用に設定しなければなりません。



# 企業アカウントで "mc.alita3x.com "にログインしてください

<https://mc.alita3x.com>



言語を選択する

企業アカウント

パスワード

右に出ている計算式の答えをこの欄に入力する

# レーダー構成(1/2)

ALITA\_test

ホーム / 端末管理 / デバイスリスト

ホーム | デバイスリスト x | Living Room-Japan | 9D8A32150263 x

すべてのデバイス 4

オンライン中のデバイス 3

デバイス名	シリアル番号
ALITA_Office	9D8A3234411F
Living Room-China	AD8A613B9E43
Living Room-Japan	9D8A32150263
Parents	AD8A61DE4033

1. レーダーカバーエリアの設定を  
したいデバイスを選択

0人

グリッド単位 (0.5m x 0.5m)

モニター用ベッド

ドア

編集エリア 機能的属性 デバイスプロフィール 全画面表示

2. ここを  
クリック

# レーダー構成(2/2)

### 動作モード

機能に応じて動作モードを選択してください。

人数カウント    転倒モニタリング    呼吸睡眠 Beta    ベッドモニタリング

### 機能パラメータの設定

アラームスイッチのオン/オフ、パラメータの設定、電話による通知有無などの設定が可能。

**転倒検出** | 呼吸心拍数 | 離床検測 | アクティブ検測 | 滞留検測

電話通知

転倒アラーム時間  30秒以下では誤報が多くなる

### 取付方法

このレーダーは、サイドまたはトップマウントに対応しています。

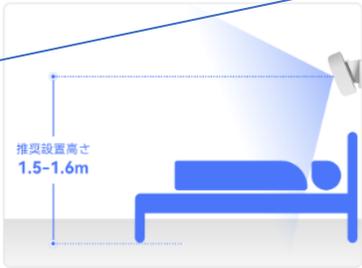
天井取り付け    壁面取付



### 取付高さ

レーダーの正確な取付の高さを設定してください、誤差は±5cm以内です。

設置高さ (m)



動作モードの選択

要件に従ってアラームパラメータを設定します。

インストール高さを入力

**注意**

高さの単位は dm です。(cm でも m でもありません)

# レーダー探知エリアを設定します(1/2)

ALITA\_test

ホーム / 端末管理 / デバイスリスト

ホーム | デバイスリスト | Living Room-Japan | 9D8A32150263

すべてのデバイス 4

オンライン中のデバイス 3

デバイス名	シリアル番号
ALITA_Office	9D8A3234411F
Living Room-China	AD8A613B9E43
Living Room-Japan	9D8A32150263
Parents	AD8A61DE4033

1. レーダーカバーエリアの設定をしたいデバイスを選択

0人

グリッド単位 (0.5m x 0.5m)

モニター用ベッド

ドア

編集エリア

機能的属性

デバイスプロフィール

全画面表示

2. ここをクリック

# レーダー探知エリアを設定します(2/2)

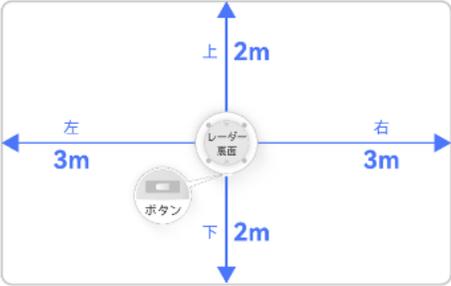
## 3.レーダーカバーエリアの変更

### ⚠注意

高さの単位は m です。(cm でも dm でもありません)

**境界設定**  
壁の周りを歩いて、境界を自動的に特定するか、手動で境界を入力する。

⚠ デバイスは裏面を上にして配置されます



左端(m) 0 1 2 3

右端(m) 0 1 2 3

上境界 (m) 0 1 2 下境界 (m) 0 1 2

① 境界はデフォルト値です

取り消し 保存する

# エリアの追加(1/2)

ALITA\_test

ホーム / 端末管理 / デバイスリスト

ホーム | デバイスリスト | Living Room-Japan | 9D8A32150263

すべてのデバイス 4

オンライン中のデバイス 3

デバイス名	シリアル番号
ALITA_Office	9D8A3234411F
Living Room-China	AD8A613B9E43
Living Room-Japan	9D8A32150263
Parents	AD8A61DE4033

1. レーダーカバーエリアを変更したいデバイスを選択

0人

グリッド単位 (0.5m x 0.5m)

編集エリア

機能的属性

デバイスプロフィール

全画面表示

2. ここをクリック

# エリアの追加(2/2)

3. 追加したいエリアを選択する (例えば、ベッド)

4. 設定したい場所にマウスを置き、スライドさせます。

6. サイズの調整のため“拡大”を選択

5. マウスで“上”, “下”, “左”, “右” をクリックしてポジションを調整する

編集エリア

ドア **ベッド** 干渉区域 カスタマイズ

スワイプで領域を描画し、ダブルクリックで領域を削除する。

長さ 100 CM

幅 200 CM

位置調整

上 下 左 右

エリア名

ベッド

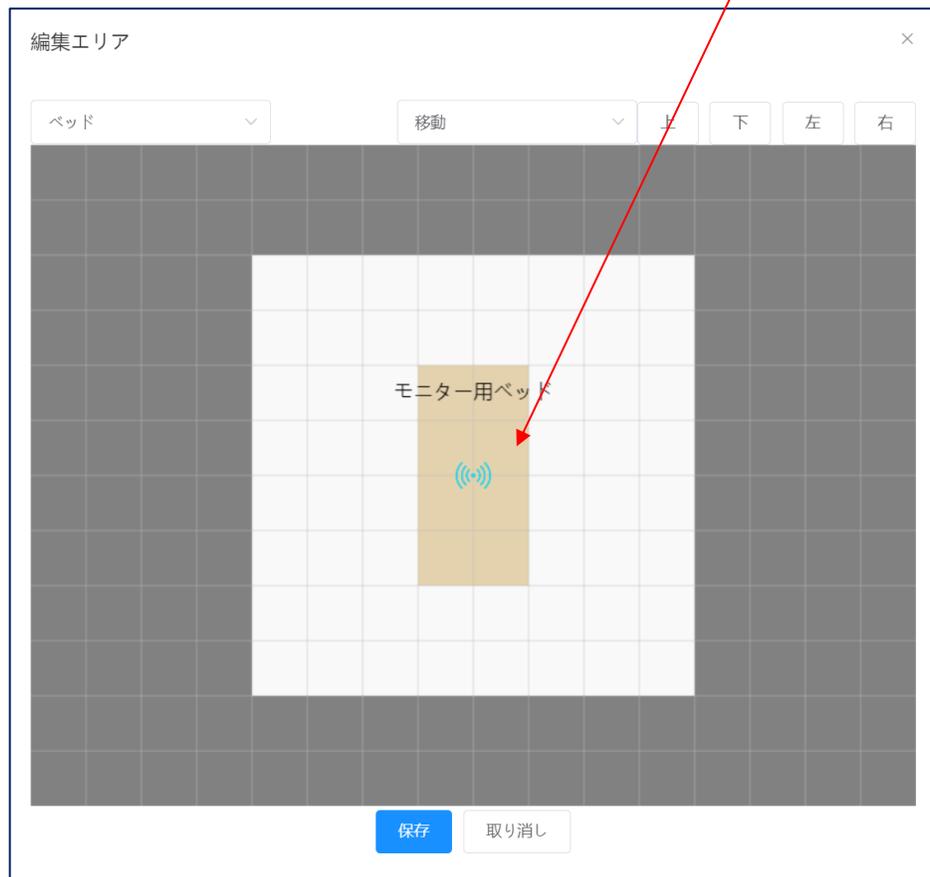
取り消し

保存

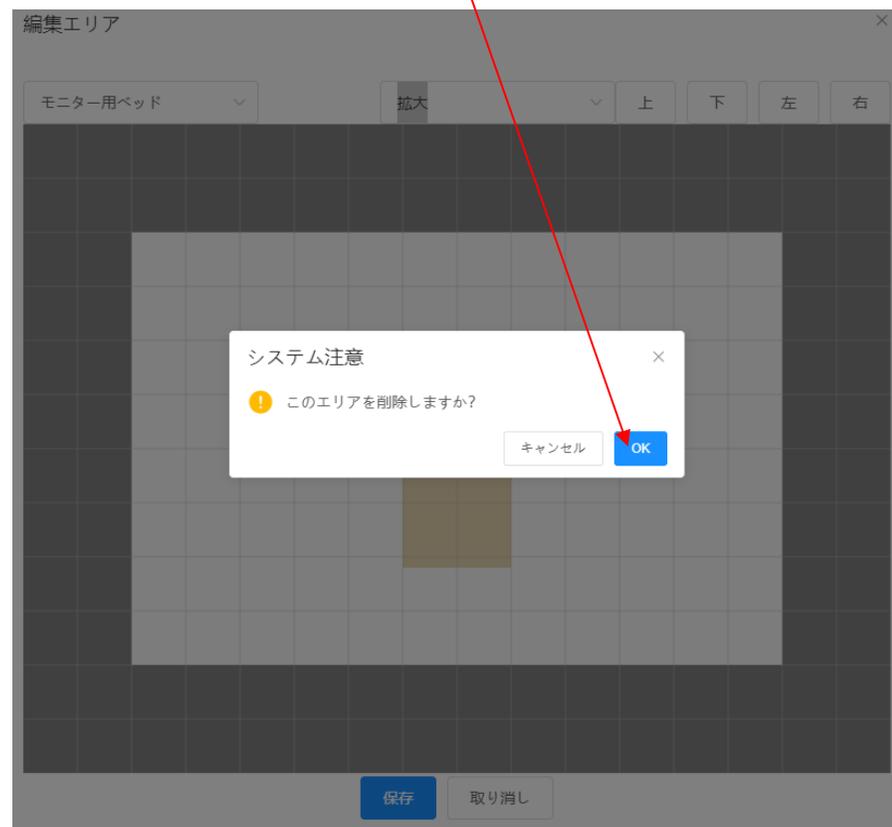
● ドアが設置されていません; 呼吸心拍数検出用モニタリングベッドが設置されていません

# エリアの削除

1. マウスをダブルクリックすることでエリアを削除する



2. 「OK」をクリック



# 複数の部屋またはデバイスの設定 (1/3)

1. 「デバイス監視」をクリック

2. “+” をクリック

The screenshot displays the ALITA device monitoring interface. On the left sidebar, the 'デバイス監視' (Device Monitoring) option is highlighted with a red circle. The main content area shows a list of rooms: 'ALITA\_Office', 'Bed Room', 'Living Room', and 'Living Room2'. Each room card lists associated devices. A red circle highlights a '+' button in the top right of the room selection area, indicating where to click to add a new room or device.

ALITA\_test

ホーム / デバイス監視

ホーム Living Room-Japan | 9D8A32150263 x デバイス監視 x

ビル ビル名を選択してください 部屋 部屋名を入力してください Q +

アラーム記録 オンにする

ALITA\_Office Office

- ALITA\_Office

部屋を削除 関連デバイス

Bed Room Home

- Parents

Living Room Home

- Living Room-China

Living Room2 Home

- Living Room-Japan

# 複数の部屋またはデバイスの設定 (2/3)

3. “追加”をクリック

The screenshot shows the ALITA device monitoring interface. A modal dialog titled "データの追加" (Add Data) is open in the center. The dialog contains the following fields and buttons:

- ビル** (Building): A dropdown menu with the text "ビル名を選択してください" (Please select a building name). To its right is a button labeled "追加" (Add), which is circled in red.
- 部屋** (Room): A text input field with the text "部屋名を入力してください" (Please enter the room name).
- 部屋のソート** (Room Sort): A text input field containing the number "1".
- At the bottom right of the dialog are two buttons: "確定" (Confirm) and "取り消し" (Cancel).

The background interface shows a sidebar with navigation options like "ホーム" (Home), "端末管理" (Device Management), "デバイスリ..." (Device List), "スリープセ..." (Sleep Settings), "アラームセ..." (Alarm Settings), "アカウント管理" (Account Management), "デバイス監視" (Device Monitoring), and "モニタリングダッ..." (Monitoring Dashboard). The main content area displays three room cards: "ALITA\_Office" (Office) with a device "ALITA\_Office", "Bed Room" (Home) with a device "Parents", and "Living Room2" (Home) with a device "Living Room-Japan".

# 複数の部屋またはデバイスの設定 (3/3)

The screenshot displays the ALITA web interface for device management. The main area shows two rooms: 'ALITA\_Office' and 'Bed Room'. The 'ALITA\_Office' room contains a device named 'ALITA\_Office'. The 'Bed Room' room contains a device named 'Parents'. A red circle highlights the '関連デバイス' (Associate Device) button at the bottom of the 'ALITA\_Office' room. A blue arrow points from this button to a modal window titled '関連デバイス' (Associate Device). The modal window shows a list of devices with checkboxes. The device '5EDF | AD8A615A5EDF' is selected and circled in red. A red arrow points from the text '5. デバイス名を選択' (5. Select device name) to this device. At the bottom of the modal, there are two buttons: '< 関連を解く' (Dissociate) and '関連付け >' (Associate). The '関連付け >' button is circled in red, with a red arrow pointing from the text '6. 関連付け' (6. Associate) to it.

4. “関連デバイス”をクリック

5. デバイス名を選択

6. 関連付け

ALITA

お疲れ様でした!

[www.alita3x.com](http://www.alita3x.com)  
[support@alita3x.com](mailto:support@alita3x.com)

